

「よこはま☆保育・教育宣言」に
基づく保育実践アンケート
「こどもの姿を語り合おう
～今と未来を生きる子どもを
育むために～」

＜＜ 結果報告書 ＞＞

横浜市こども青少年局 保育・教育支援課

令和8年7月



はじめに...

横浜市では、大切にしたい乳幼児期のこどもの姿や保育の方向性を示す「よこはま☆保育・教育宣言」を策定し、これまで動画やブックレット、研修等を通じて保育・教育施設の皆様と共有しながら、日々の保育に活用していただいています。

こども基本法やこども大綱の策定以降、全てのこどもが将来に渡って幸福な生活を送ることができる社会「こどもまんなか社会」の実現に向け、こどもの人権を守り、こどもの主体性や思いを尊重した保育・教育の推進がますます求められています。

こうした中、横浜市の保育・教育施設の皆様が、日々の保育を振り返り、語り合いをする機会としながら宣言をより深く理解していただけるよう、「よこはま☆保育・教育宣言」に基づく保育実践アンケート「こどもの姿を語り合おう～今と未来を生きる子どもを育むために～」を令和6年度より実施しております。

皆様からいただいたアンケートの回答結果をまとめるとともに、各園からお寄せいただいた「わくわくエピソード」から、実践をまとめました。

皆様からいただきましたアンケート結果やご意見を踏まえ、横浜市の保育・教育施設のすべての保育者の皆様が、こどもの声や思いをくみ、こどもの主体性を尊重し、また保育者の主体性も大切にしながら、こどもの「おもしろい」「やってみたい」を実現しながら保育を実施していただけるよう、私たちも質向上事業を推進してまいります。



横浜市こども青少年局 保育・教育支援課

アンケート実施概要

■目的

- アンケートへの回答を通して、各施設で日頃の保育の振り返り・語り合いの機会にしながら、「よこはま☆保育・教育宣言」について更に理解を深めていただく。
- 回答いただいた各施設の取組事例や、調査結果を公表することで、施設の保育の充実につなげる。
- 保育の質向上に向けた横浜市の取組の効果検証や今後の事業の検討につなげる。

■対象施設 横浜市内 全保育・教育施設

■アンケート設問 大問26問（枝問含め52項目）

- 「よこはま☆保育・教育宣言について」
- 「こどもの様子について」
- 「保育者のこどもへの関わりについて」
- 「保育者の様子」
- 「保育計画・保育記録の作成・活用について」
- 「研修について」「Yサポ事業について」

■アンケート実施期間

令和7年9月1日 ～ 令和7年12月13日

【回答状況】

施設区分		設置数	提出数	回答率
1	認可保育所	870	160	18.4%
2	認定こども園	77	15	19.5%
3	幼稚園	140	55	39.3%
4	地域型保育事業	273	70	25.6%
5	認可外保育施設	362	39	10.8%
6	市立保育所	56	56	100.0%
全体合計		1778	395	22.2%

結果の分析

『宣言』を活用することで、保育の様子やこども達の姿にどんな変化があったのかな？

次の4つの視点に着目して、読み解いてみたよ！



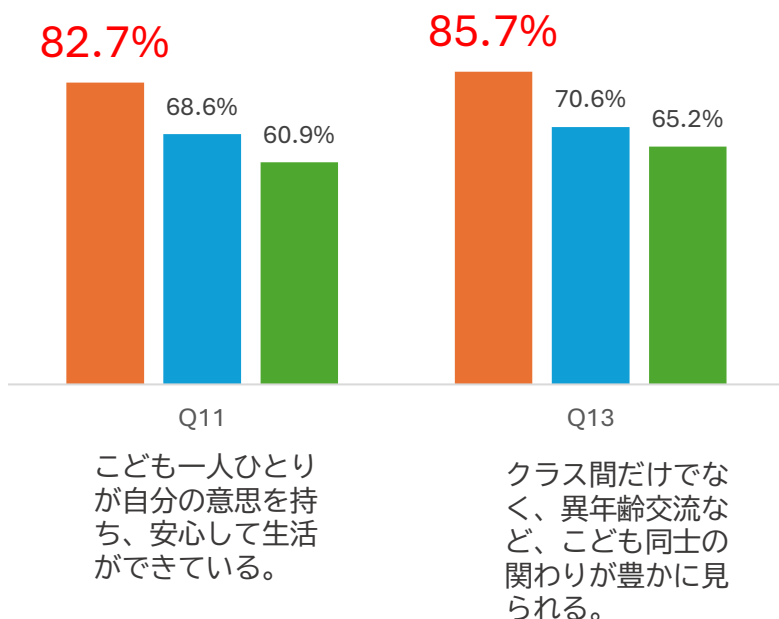
- ① 宣言の活用とこどもの姿
- ② 宣言の活用と幼保小連携の取組
- ③ -1 園内研修の実施とこどもへの
かかわり
- ③ -2 研修内容とこどもへのかかわり
- ④ 保育者同士の語り合いと
こどもへのかかわり

① 宣言の活用とこどもの姿

宣言を「活用している」園は、以下設問に「あてはまる」と答えた回答割合が約83～86%と高く、「活用には至っていない園や」「今回初めて知った」園と比べて10～20ポイント以上の差が見られました。

〈4〉 こどもの様子についてお聞かせください
(Q11,Q13,) について、
【あてはまる】と回答した割合

■ (1) 宣言を活用している ■ (2) 知っているが具体的な活用には至っていない ■ (3) 今回初めて知った



宣言はただ知っているだけではなく、保育の中で実際に活用することによって、『安心した環境のもと、こども同士が豊かにかかわること』につながっているんだね。

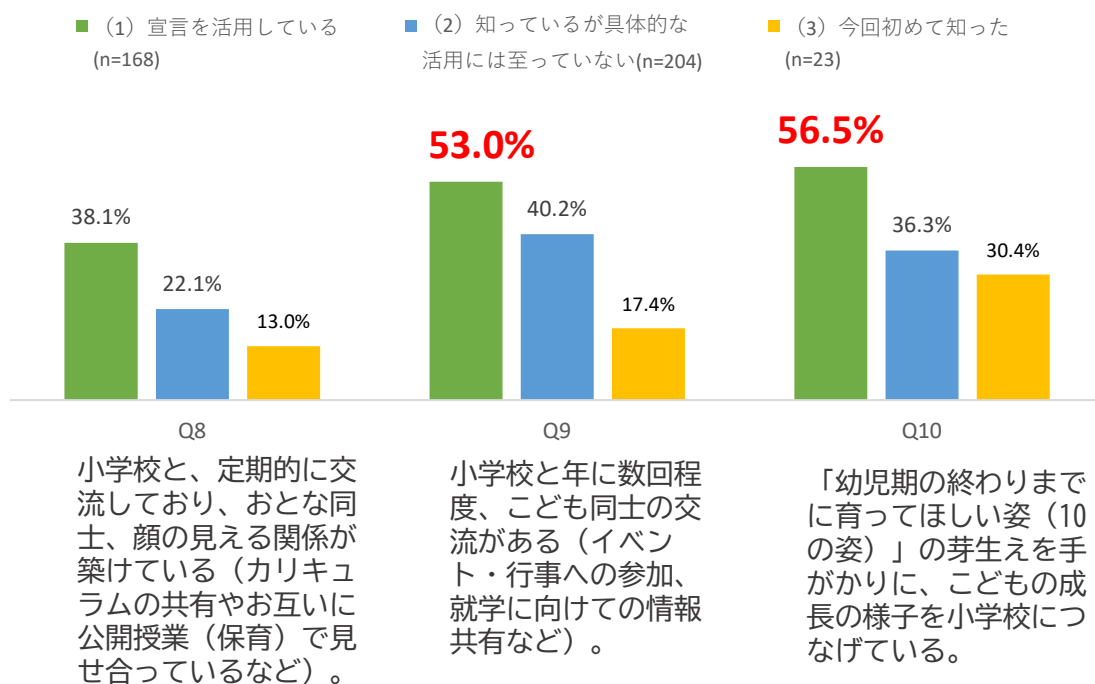


② 宣言の活用と幼保小連携の取組

宣言を「活用している」園では、特に(Q9)・(Q10)において、「活用には至っていない」園や「今回初めて知った」園と比べ 20～35ポイントほど高く、小学校との連携が前向きに進んでいる様子がうかがえます。

一方(Q8)は、全体的にポイントが低く「おとな同士の顔の見える関係づくり」に難しさを感じていることがわかります。

〈3〉幼保小連携に掲げる「乳幼児の育ちと学びを受け止め、小学校以降の養育につなげます」(Q8.9.10)について 【あてはまる】と回答した割合



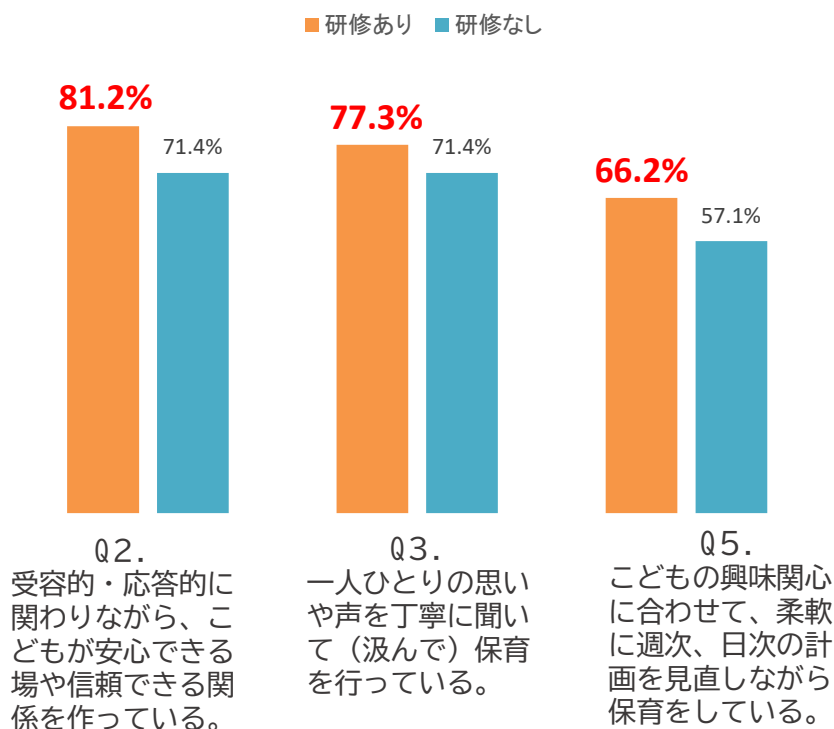
宣言を活用すると、園での「育ち」を自信を持って小学校へバトンタッチできるようになるんだね。宣言が『共通のモノサシ』になるから、幼保小のつながりがぐっと深まるんだ!

おとな同士が顔の見える関係を築けるように工夫して、定期的な交流を行っていくことが大切だね。

③-1 園内研修の実施とこどもへのかかわり

「研修あり」の園は「研修なし」の園に比べて、すべての設問で高いポイントとなりました。特に(Q2)・(Q5)では差が約10%近くとなり、研修を行うことで、こども一人ひとりへの丁寧なかかわりや、柔軟な保育の実践がより行われていることがうかがえます。

研修の実施状況(Q23)を「研修あり」「研修なし」に分け、
(Q2・Q3・Q5)の項目について
【あてはまる】と回答した割合



先生たちが園内研修の中で保育を振り返ったり、実践事例や考え方を共有したりする機会が増えると、「丁寧なかかわり」や「柔軟な保育の実践」がより促進されることが分かったよ!

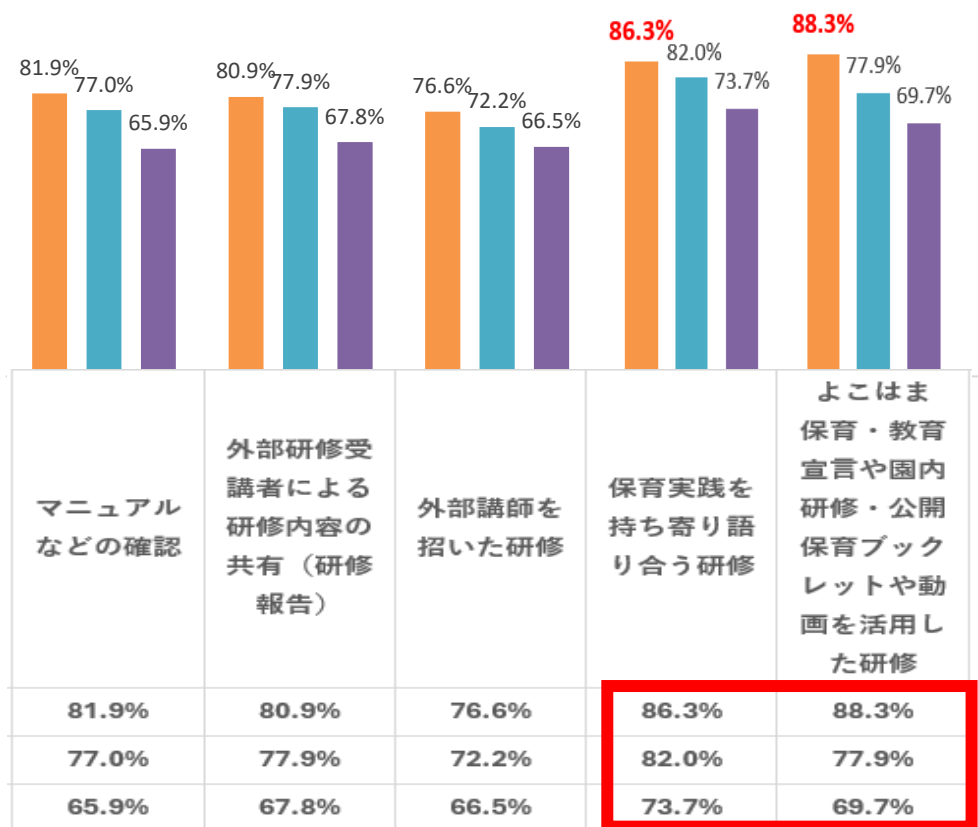
研修を通じて先生同士のチームワークも深まるから、園全体がもっと魅力的な場所になっていくね!

③-2 研修内容とこどもへのかかわり

すべての研修内容において比較的高いポイントとなっており、特に「保育実践を持ち寄り語り合う研修」と「宣言・ブックレット・動画等を活用した研修」は、他の研修に比べてより高い結果となっています。

研修の実施内容ごとに、（Q2、Q3、Q5）の項目で【あてはまる】と回答した割合

■ Q2.こどもの安心・信頼関係 ■ Q3.思いや声を丁寧に汲む ■ Q5.計画の柔軟な見直し



事例を持ち寄ったり、宣言や公開保育について語りあったり、『対話』する研修は、より保育が深まって充実することにつながっているんだね！

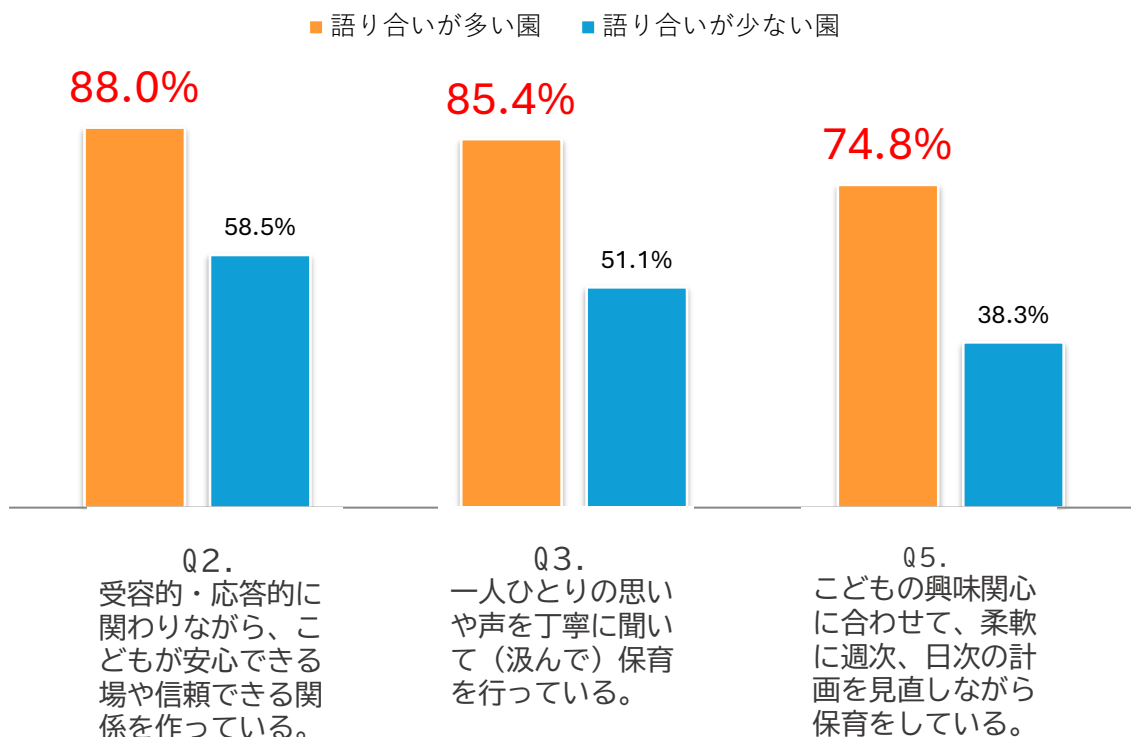
『対話』はとっても大切なんだなあ…。



④ 保育者同士の語り合いと こどもへのかかわり

「語り合いが多い園」はすべての項目で割合が高く、「語り合いが少ない園」と比べていずれも30ポイント前後の差が見られました。語り合いの多さによって、保育者の関わりに大きな違いがあることが見えてきます。

(Q16)日頃の語り合いの状況(多い少ない)について、
保育の質に関する項目(Q2、Q3、Q5)で【あてはまる】と
回答した割合



日頃から語り合える環境は、こども達の安心できる場所作りや柔軟な計画の見直しに深くつながっているんだね。日々の『対話』が、保育の質を豊かに支えてくれているんだな！

回答結果 (施設種別ごと)

【回答の目安】	
①あてはまる	概ねのクラス(職員)が実践している
②まああてはまる	半数程度のクラス(職員)が実践している (他のクラス(職員)でも取り組もうとしている)
③あまりあてはまらない	一部のクラス(職員)で実践している (今後園で取り組もうとしている)
④あてはまらない	—

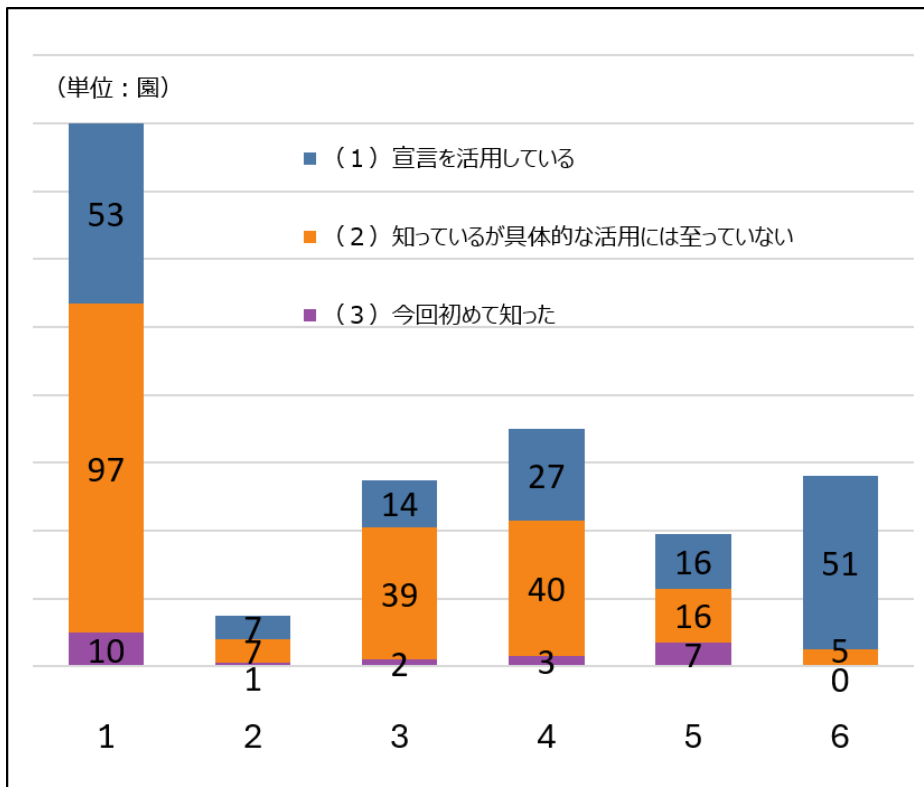
上記「アンケート回答のめやす」を
参考に、皆さまから設問について
回答してもらったよ!



宣言について

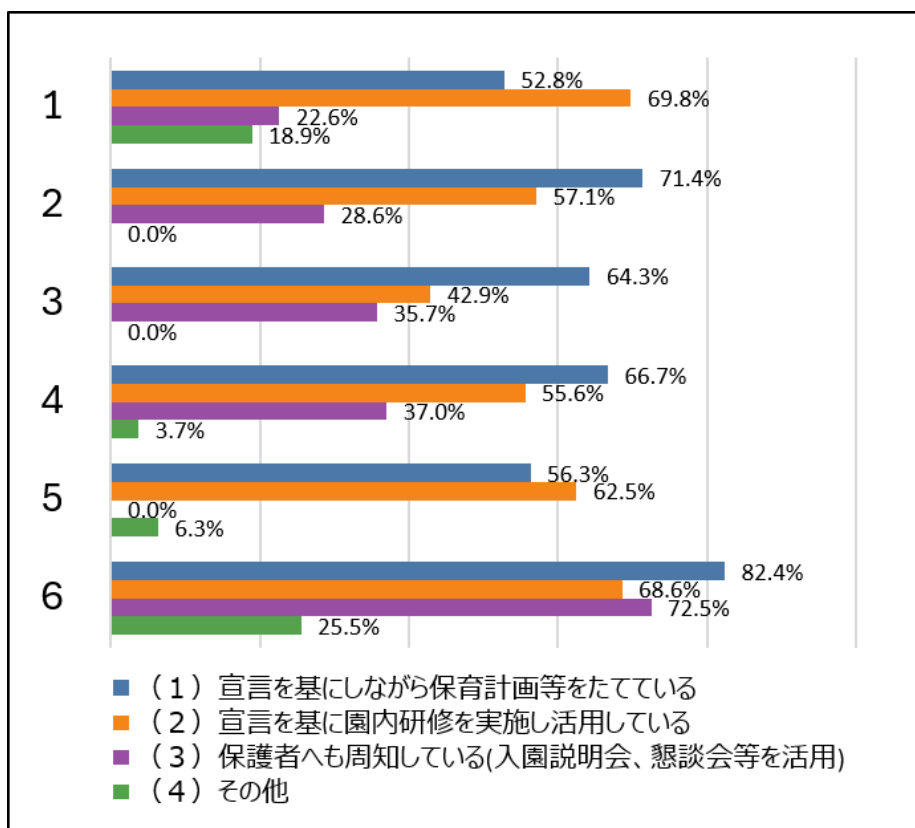
よこはま☆保育・教育宣言についてお聞かせください。

	回答数 合計	(1) 宣言を活用している	(2) 知っているが具体的な活用には至っていない	(3) 今回初めて知った
1 認可保育所	160	53	97	10
2 認定こども園	15	7	7	1
3 幼稚園	55	14	39	2
4 地域型保育事業	70	27	40	3
5 認可外保育施設	39	16	16	7
6 市立保育所	56	51	5	0
7 合計	395	168	204	23



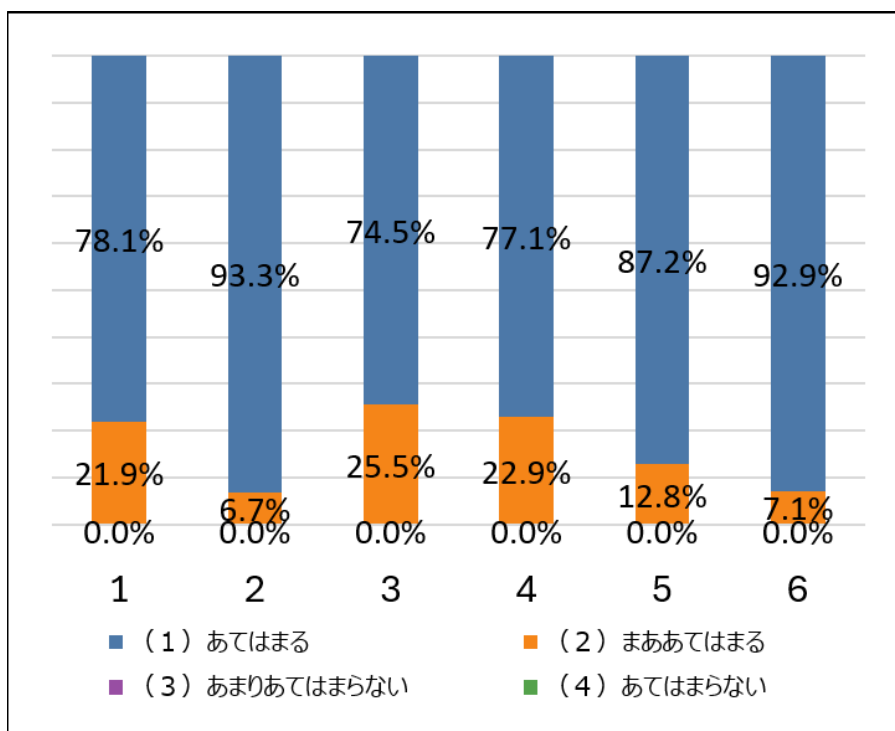
Q1：前の設問にて「(1)宣言を活用している」を選択した施設へおうかがいします。
具体的な活用についてお聞かせください。(複数選択可)

	回答数 合計 (単位：園)	(1)宣言を基 にしながら保 育計画等をた てている	(2)宣言を基 に園内研修を 実施し活用し ている	(3)保護者へも 周知している(入 園説明会、懇談 会等を活用)	(4)その他
1 認可保育所	53	52.8%	69.8%	22.6%	18.9%
2 認定こども園	7	71.4%	57.1%	28.6%	0.0%
3 幼稚園	14	64.3%	42.9%	35.7%	0.0%
4 地域型保育事業	27	66.7%	55.6%	37.0%	3.7%
5 認可外保育施設	16	56.3%	62.5%	0.0%	6.3%
6 市立保育所	51	82.4%	68.6%	72.5%	25.5%
7 合計	168	66.1%	63.7%	39.3%	14.9%



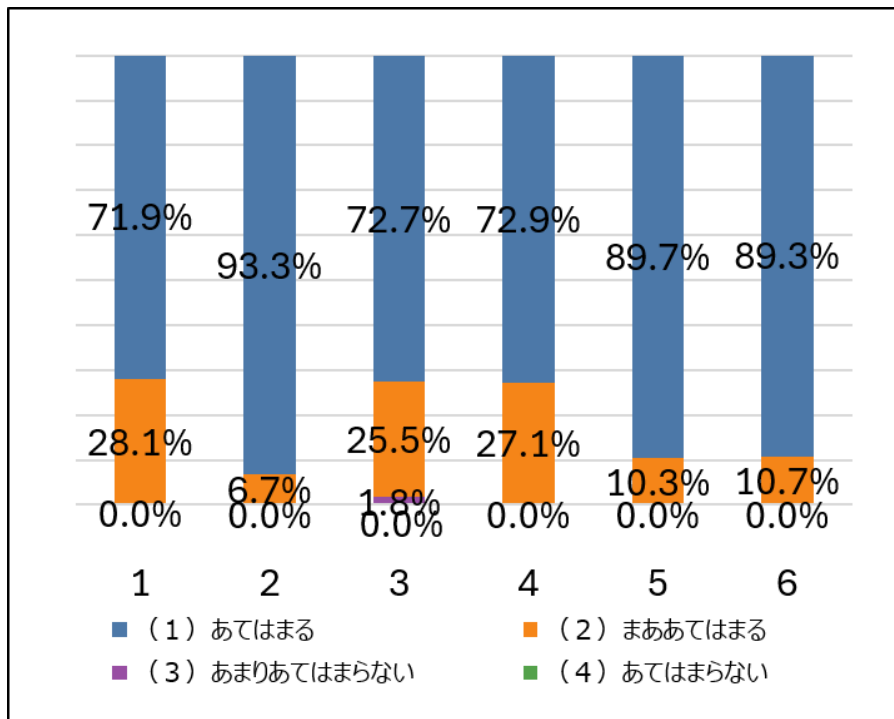
Q2：受容的・応答的に関わりながら、こどもが安心できる場や信頼できる関係を作っている。

	(1)あてはまる	(2)まああてはまる	(3)あまりあてはまらない	(4)あてはまらない
1 認可保育所	78.1%	21.9%	0.0%	0.0%
2 認定こども園	93.3%	6.7%	0.0%	0.0%
3 幼稚園	74.5%	25.5%	0.0%	0.0%
4 地域型保育事業	77.1%	22.9%	0.0%	0.0%
5 認可外保育施設	87.2%	12.8%	0.0%	0.0%
6 市立保育所	92.9%	7.1%	0.0%	0.0%
7 合計	81.0%	19.0%	0.0%	0.0%



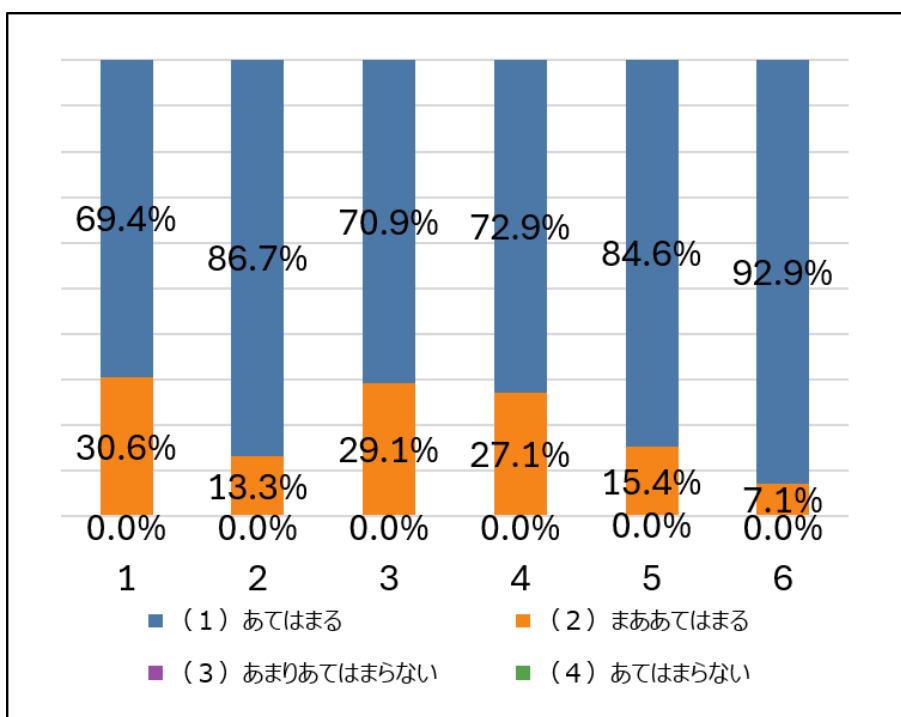
Q3：一人ひとりの思いや声を丁寧に聞いて(汲んで)保育を行っている。

	(1)あてはまる	(2)まああてはまる	(3)あまりあてはまらない	(4)あてはまらない
1 認可保育所	71.9%	28.1%	0.0%	0.0%
2 認定こども園	93.3%	6.7%	0.0%	0.0%
3 幼稚園	72.7%	25.5%	1.8%	0.0%
4 地域型保育事業	72.9%	27.1%	0.0%	0.0%
5 認可外保育施設	89.7%	10.3%	0.0%	0.0%
6 市立保育所	89.3%	10.7%	0.0%	0.0%
7 合計	77.2%	22.5%	0.3%	0.0%



Q4：目の前のこどもを理解し、ありのままの姿を受け止め、保育を行っている。

	(1)あてはまる	(2)まああてはまる	(3)あまりあてはまらない	(4)あてはまらない
1 認可保育所	69.4%	30.6%	0.0%	0.0%
2 認定こども園	86.7%	13.3%	0.0%	0.0%
3 幼稚園	70.9%	29.1%	0.0%	0.0%
4 地域型保育事業	72.9%	27.1%	0.0%	0.0%
5 認可外保育施設	84.6%	15.4%	0.0%	0.0%
6 市立保育所	92.9%	7.1%	0.0%	0.0%
7 合計	75.7%	24.3%	0.0%	0.0%



＜自由記述＞Q2～Q4に関する話し合いの中で出てきた具体的な事例があればお聞かせください。

一人一人の子どもたちと日々会えることを、自分が楽しみ喜びを感じているか毎日確かめながら保育を行なっている。クラスの子どもたち全員と、毎日必ず1対1で関わる時間を持つようにしている。

声かけだけでは手洗いに行くことがわからない子に対して手洗いのジェスチャーを合わせて行い、伝えるようにするなど、子どもが困っている時に話を聞き受け止めてから次の行動を一緒に考えるようにしています。

「いつでも味方だよ」「大丈夫だよ」「見ているよ」という温かい眼差しでこどもと接している。

1歳児クラスでのエピソード。

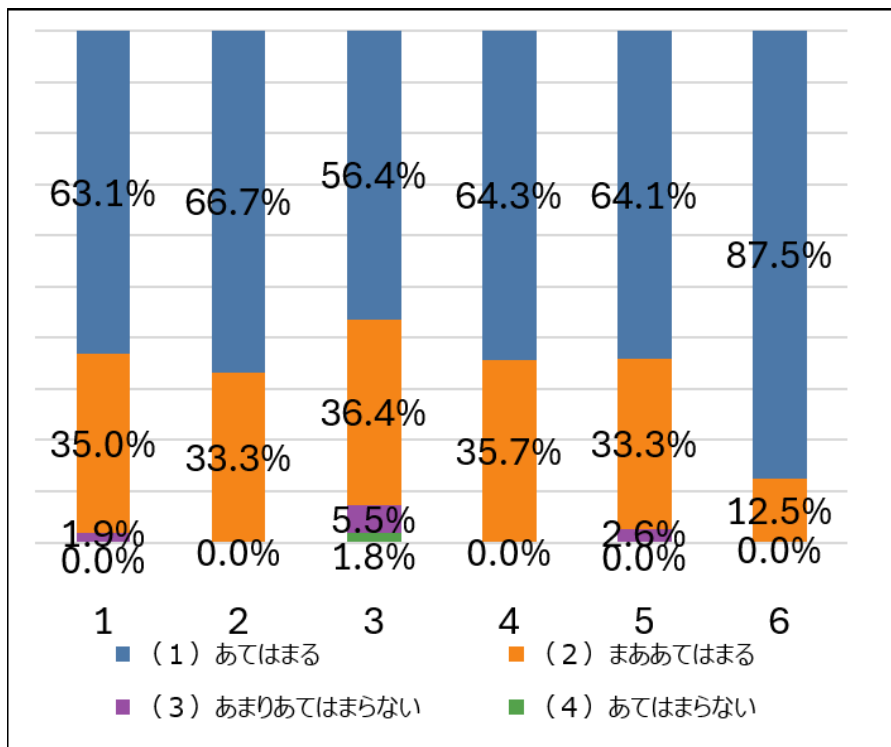
園庭遊び時間ではあるが、室内遊びを継続したいという子どもの気持ちを受け止め、同室の2歳児クラスと連携し、室内遊びを続けられるようにし、子どもの気持ちが満足したところで、園庭遊びに移行するなどの工夫をとった。保育者の連携を豊かにすることで、遊びの選択ができる配慮を行った一例であった。

日々の保育の中で、すぐに言葉かけをするのか、見守る（待つ）のかを、様々な場面で保育士同士が確認しています。



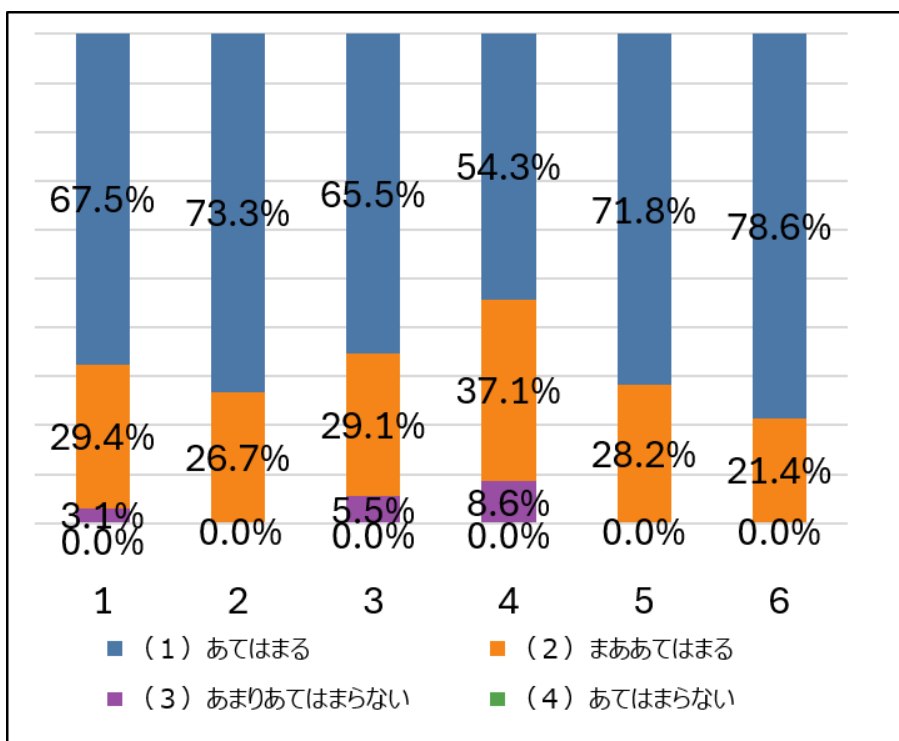
Q5：こどもの興味関心に合わせて、柔軟に週次、日次の計画を見直しながら保育をしている。

	(1)あてはまる	(2)まああてはまる	(3)あまりあてはまらない	(4)あてはまらない
1 認可保育所	63.1%	35.0%	1.9%	0.0%
2 認定こども園	66.7%	33.3%	0.0%	0.0%
3 幼稚園	56.4%	36.4%	5.5%	1.8%
4 地域型保育事業	64.3%	35.7%	0.0%	0.0%
5 認可外保育施設	64.1%	33.3%	2.6%	0.0%
6 市立保育所	87.5%	12.5%	0.0%	0.0%
7 合計	66.1%	31.9%	1.8%	0.3%



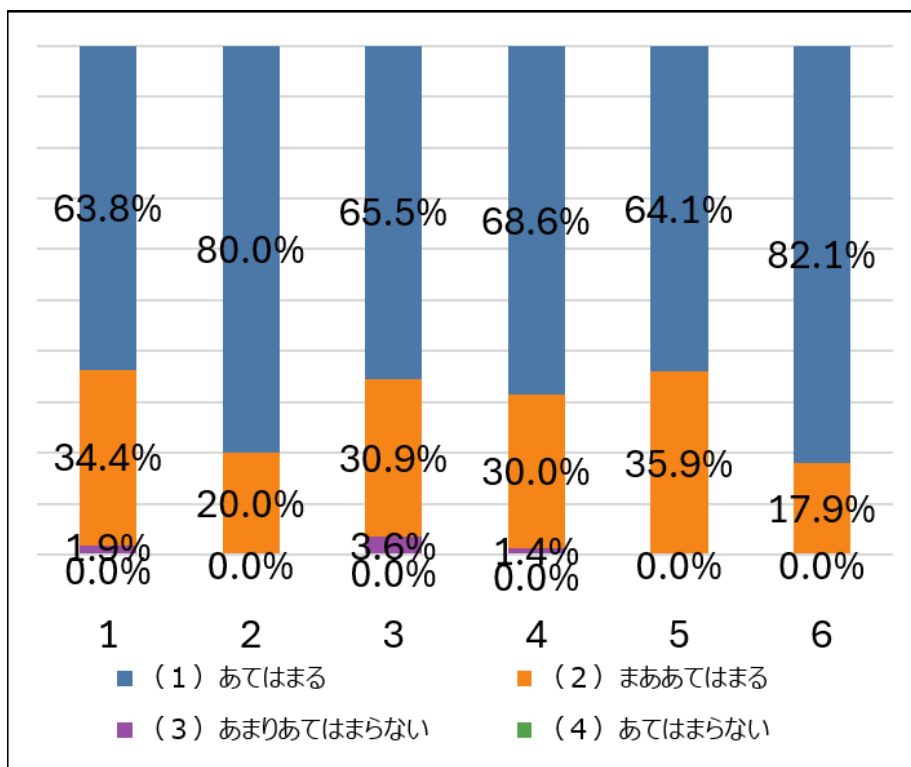
Q6：こどもの興味関心に合わせ、遊びや活動が自由に選択できる時間や環境を設けている。

	(1)あてはまる	(2)まああてはまる	(3)あまりあてはまらない	(4)あてはまらない
1 認可保育所	67.5%	29.4%	3.1%	0.0%
2 認定こども園	73.3%	26.7%	0.0%	0.0%
3 幼稚園	65.5%	29.1%	5.5%	0.0%
4 地域型保育事業	54.3%	37.1%	8.6%	0.0%
5 認可外保育施設	71.8%	28.2%	0.0%	0.0%
6 市立保育所	78.6%	21.4%	0.0%	0.0%
7 合計	67.1%	29.4%	3.5%	0.0%



Q7：こどもが豊かで多様な環境と関わりながら育つことを大切にしている。

	(1)あてはまる	(2)まああてはまる	(3)あまりあてはまらない	(4)あてはまらない
1 認可保育所	63.8%	34.4%	1.9%	0.0%
2 認定こども園	80.0%	20.0%	0.0%	0.0%
3 幼稚園	65.5%	30.9%	3.6%	0.0%
4 地域型保育事業	68.6%	30.0%	1.4%	0.0%
5 認可外保育施設	64.1%	35.9%	0.0%	0.0%
6 市立保育所	82.1%	17.9%	0.0%	0.0%
7 合計	68.1%	30.4%	1.5%	0.0%



＜自由記述＞Q5～Q7に関する語り合いの中で
出てきた具体的な事例があればお聞かせください。

ビオトープや畑（食育）環境がある。保育室もその時の子どもたちの興味や季節に合わせて、遊具等を用意したりしている。また、遊びのコーナーを作り、クラスの垣根を越えて、好きなコーナーで遊べる環境を用意している。気候が良い時は、散歩にもよく出かけている。また、今年度から、プレイフルラーニングを実施し、言語の異なる方との交流も楽しんでいる。

子どもの好きな遊びを計画に入れている。それぞれのやりたいことが一度にできないときには、次の機会に順にやりたい遊びなどができるようにしている。

異年齢交流や地域交流、さんぽなど、多様な環境にかかわる機会を設けている。

1歳児で、その日のクラスの活動を外遊びにしようかなと思っていたが、子どもたちの雰囲気と様子で散歩にしたことで状況に応じられた。

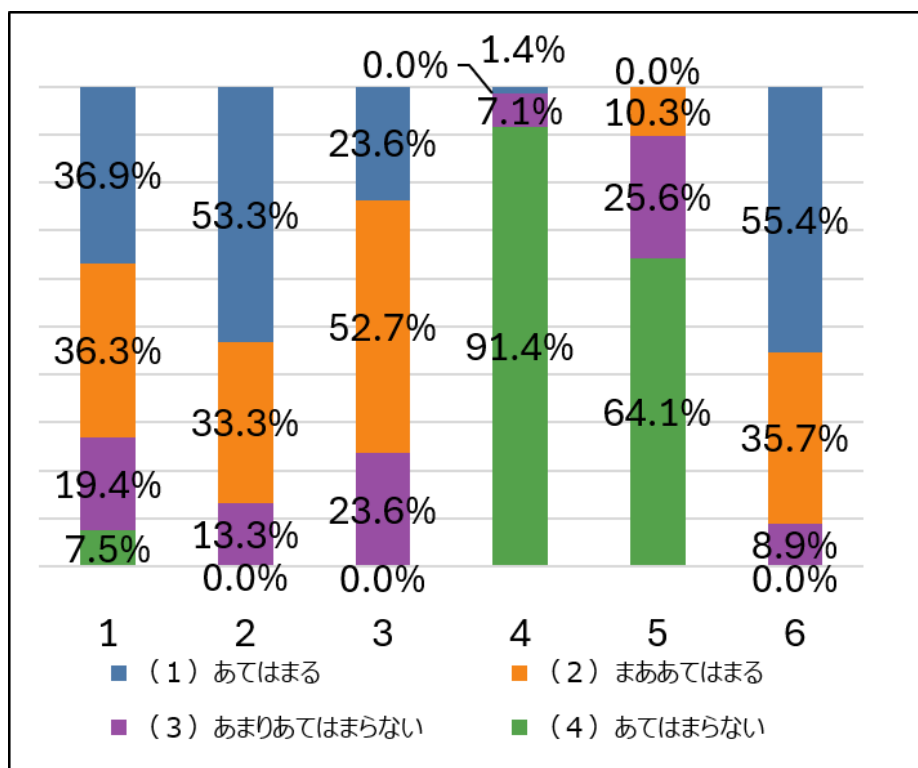
0歳児では、幼児のイベントに日常の中で自然に関わり、楽しさと嬉しさをおすそわけしてもらうことが多い。園全体でもそのような雰囲気と、状況が多々ある。

年長のお化け屋敷に招待された年中が自分たちも招待したいと発信し動物園を開催した。



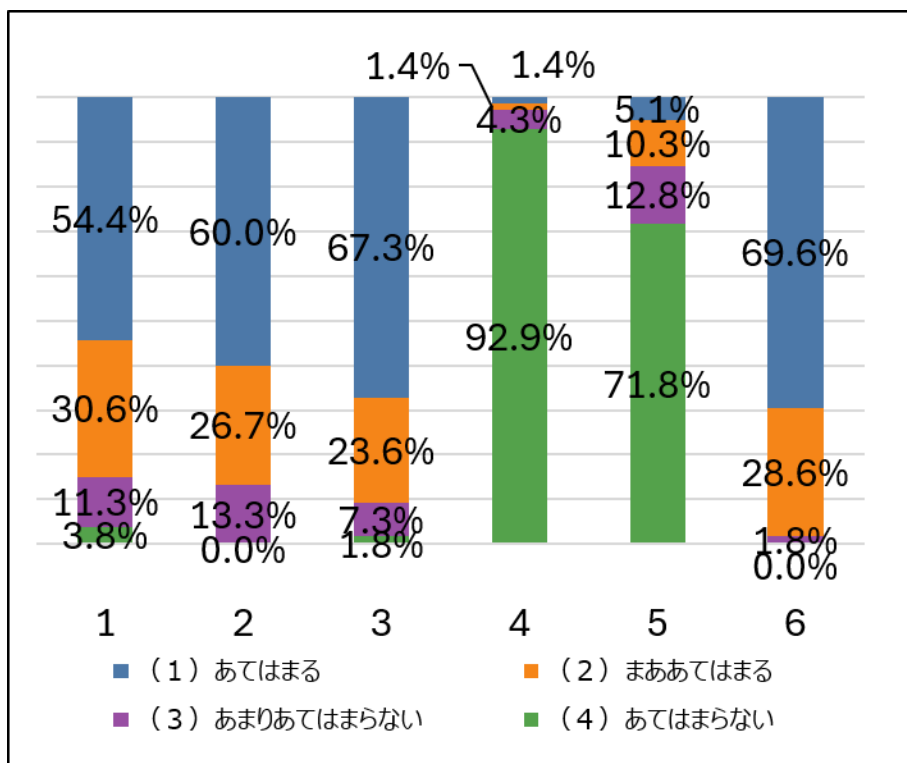
Q8：小学校と、定期的に交流しており、おとな同士、顔の見える関係が築けている。
(カリキュラムの共有やお互いに公開授業(保育)で見せ合っているなど)

	(1)あてはまる	(2)まああてはまる	(3)あまりあてはまらない	(4)あてはまらない
1 認可保育所	36.9%	36.3%	19.4%	7.5%
2 認定こども園	53.3%	33.3%	13.3%	0.0%
3 幼稚園	23.6%	52.7%	23.6%	0.0%
4 地域型保育事業	1.4%	0.0%	7.1%	91.4%
5 認可外保育施設	0.0%	10.3%	25.6%	64.1%
6 市立保育所	55.4%	35.7%	8.9%	0.0%
7 合計	28.4%	29.4%	16.7%	25.6%



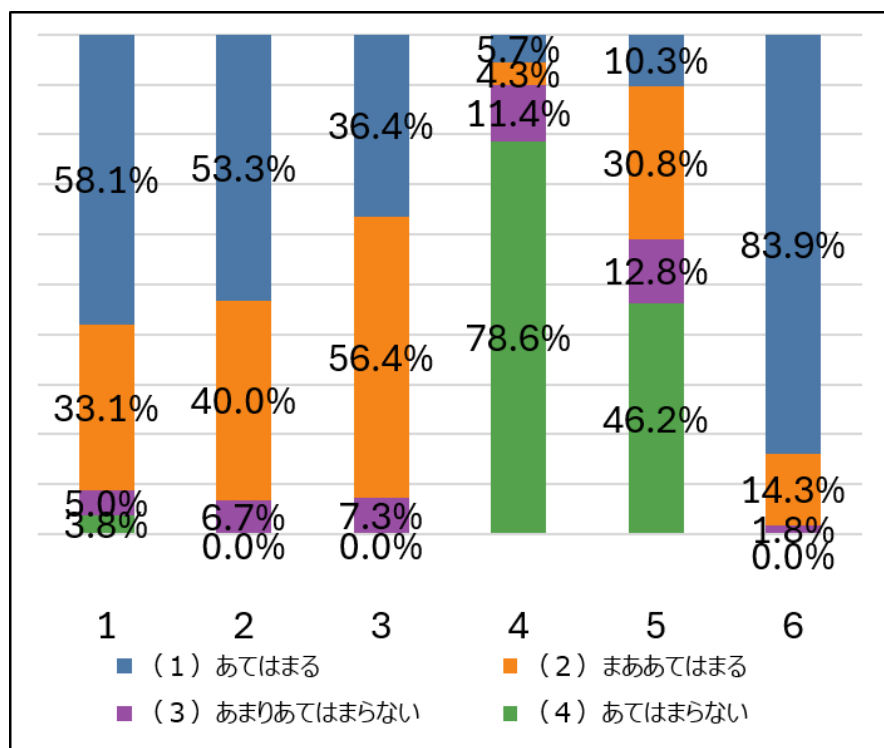
Q9：小学校と年に数回程度、こども同士の交流がある。
（イベント・行事への参加、就学に向けての情報共有など）

	(1) あてはまる	(2) まああてはまる	(3) あまりあてはまらない	(4) あてはまらない
1 認可保育所	54.4%	30.6%	11.3%	3.8%
2 認定こども園	60.0%	26.7%	13.3%	0.0%
3 幼稚園	67.3%	23.6%	7.3%	1.8%
4 地域型保育事業	1.4%	1.4%	4.3%	92.9%
5 認可外保育施設	5.1%	10.3%	12.8%	71.8%
6 市立保育所	69.6%	28.6%	1.8%	0.0%
7 合計	44.3%	22.0%	8.4%	25.3%



Q10：「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿(10の姿)」の芽生えを手がかりに、こどもの成長の様子を小学校につなげている。

	(1)あてはまる	(2)まああてはまる	(3)あまりあてはまらない	(4)あてはまらない
1 認可保育所	58.1%	33.1%	5.0%	3.8%
2 認定こども園	53.3%	40.0%	6.7%	0.0%
3 幼稚園	36.4%	56.4%	7.3%	0.0%
4 地域型保育事業	5.7%	4.3%	11.4%	78.6%
5 認可外保育施設	10.3%	30.8%	12.8%	46.2%
6 市立保育所	83.9%	14.3%	1.8%	0.0%
7 合計	44.6%	28.6%	6.8%	20.0%



＜自由記述＞Q8～Q10に関する語り合いの中で出てきた具体的な事例があればお聞かせください。

地域の小学校との交流では、年長児が主であり喜んで参加しています。また、年に1回小学校職員が園を訪問し保育の様子を見に来ています。その時は、年長児だけでなく子どもたちが「だれ？」と興味深々です。

幼保小交流では、園庭と校庭の上空写真をもとに「大きさの違い」に興味を持った。実際に園庭を測り、それをもとに小学校に行って校庭の大きさを調べた。

小学校の先生が保育園訪問を行い、子どもの育ちを10の姿をもとに語り合い、カリキュラムデザインシートを作成、子どもの育ちの共通理解につなげた。

近隣小学校へ年長が出向き、ゲーム遊びや校舎探検などを行ったり、逆に小学生が、保育園を訪問し、質問を受けたり、園見学をしている。

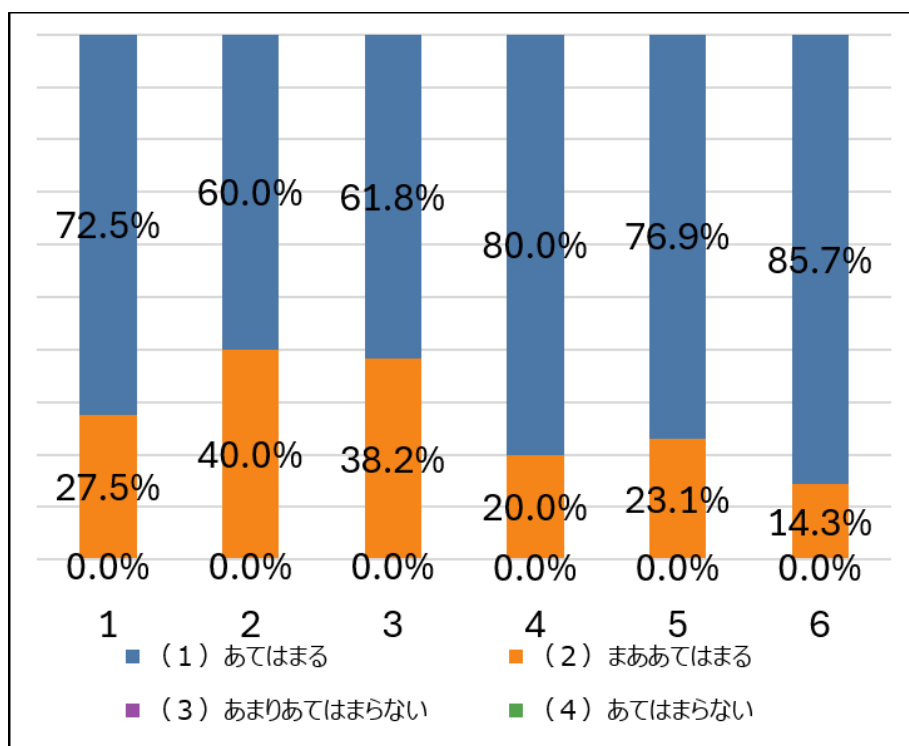
スタートカリキュラムの一環として、4月には、卒園児担任が小学校を訪問し、絵本の読み聞かせや手遊びを通じて子どもたちに安心して小学校生活をスタートできるよう支えた。

散歩の際には小学校の校庭を訪れ、子どもたちが小学校の環境に触れる機会を設けたり、共同の花壇を作ってもらい、球根植えを計画している。小学校の先生が夏休みに保育園に来て子どもたちと一緒に過ごす交流がある。



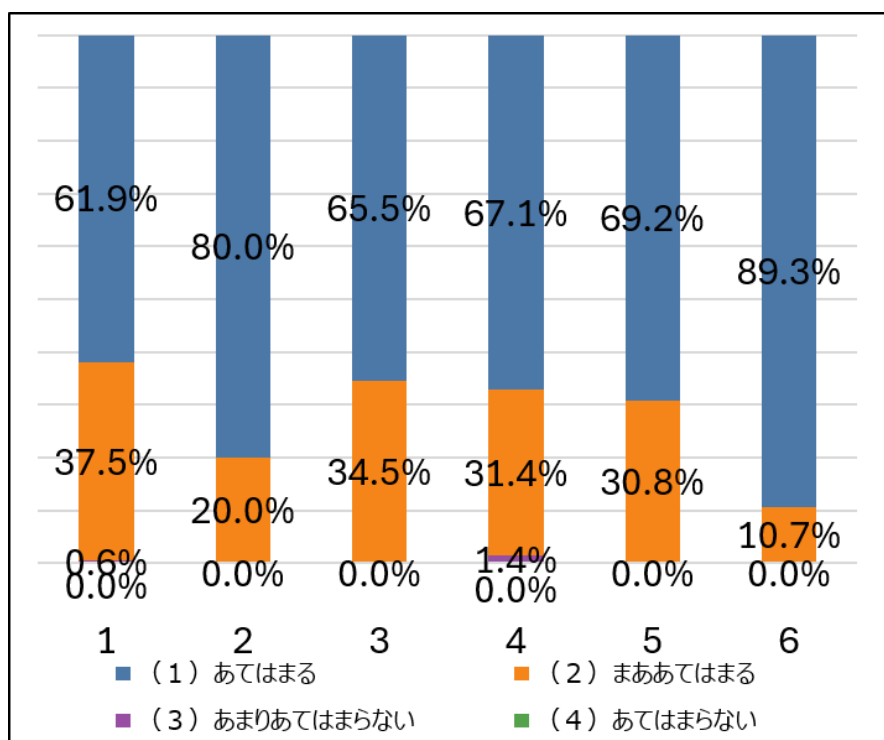
Q11：こども一人ひとりが自分の意思を持ち、安心して生活ができている。

	(1)あてはまる	(2)まああてはまる	(3)あまりあてはまらない	(4)あてはまらない
1 認可保育所	72.5%	27.5%	0.0%	0.0%
2 認定こども園	60.0%	40.0%	0.0%	0.0%
3 幼稚園	61.8%	38.2%	0.0%	0.0%
4 地域型保育事業	80.0%	20.0%	0.0%	0.0%
5 認可外保育施設	76.9%	23.1%	0.0%	0.0%
6 市立保育所	85.7%	14.3%	0.0%	0.0%
7 合計	74.2%	25.8%	0.0%	0.0%



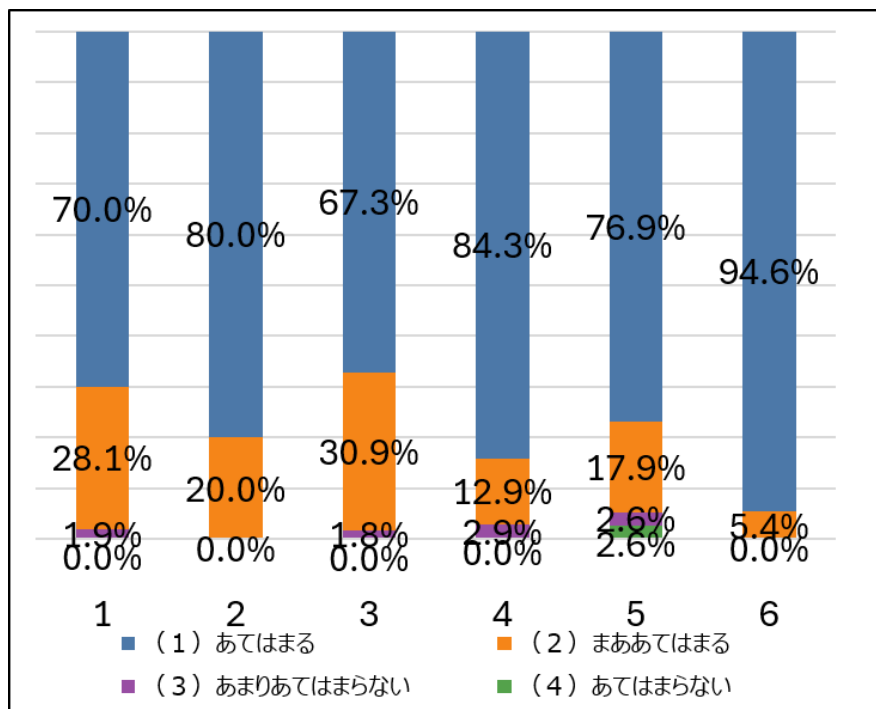
Q12：遊びの中で、様々な人・ものに関わり、こどもの興味・関心から遊びが豊かに生じている。

	(1)あてはまる	(2)まああてはまる	(3)あまりあてはまらない	(4)あてはまらない
1 認可保育所	61.9%	37.5%	0.6%	0.0%
2 認定こども園	80.0%	20.0%	0.0%	0.0%
3 幼稚園	65.5%	34.5%	0.0%	0.0%
4 地域型保育事業	67.1%	31.4%	1.4%	0.0%
5 認可外保育施設	69.2%	30.8%	0.0%	0.0%
6 市立保育所	89.3%	10.7%	0.0%	0.0%
7 合計	68.6%	30.9%	0.5%	0.0%



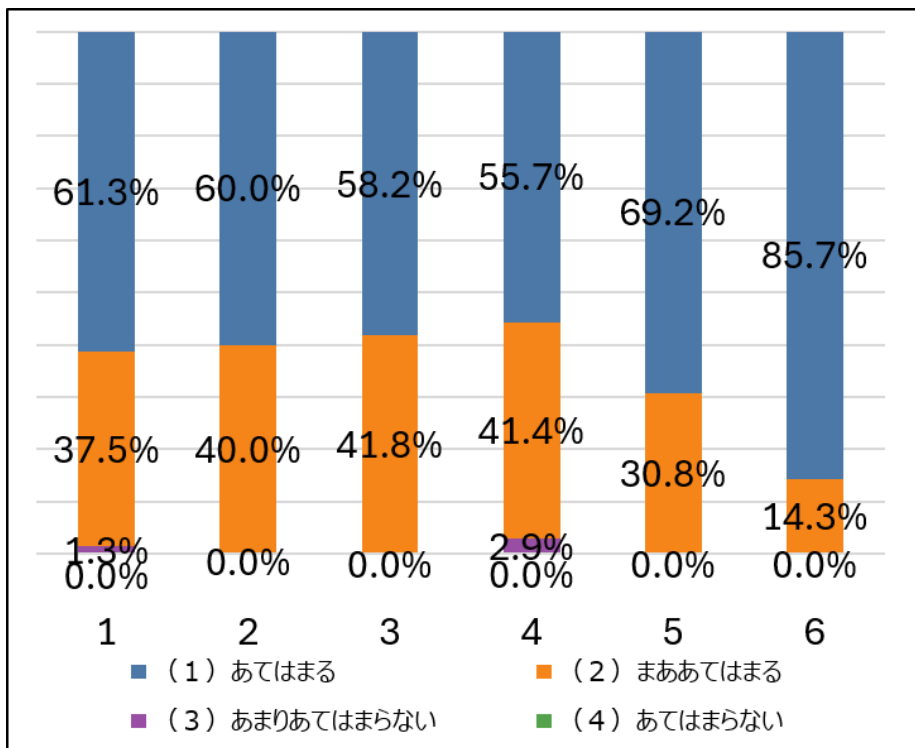
Q13：クラス間だけでなく、異年齢交流など、こども同士の関わりが豊かに見られる。

	(1)あてはまる	(2)まああてはまる	(3)あまりあてはまらない	(4)あてはまらない
1 認可保育所	70.0%	28.1%	1.9%	0.0%
2 認定こども園	80.0%	20.0%	0.0%	0.0%
3 幼稚園	67.3%	30.9%	1.8%	0.0%
4 地域型保育事業	84.3%	12.9%	2.9%	0.0%
5 認可外保育施設	76.9%	17.9%	2.6%	2.6%
6 市立保育所	94.6%	5.4%	0.0%	0.0%
7 合計	76.7%	21.3%	1.8%	0.3%



Q14：こどもが試行錯誤をしながら、夢中になって遊びこむ姿が見られる。

	(1)あてはまる	(2)まああてはまる	(3)あまりあてはまらない	(4)あてはまらない
1 認可保育所	61.3%	37.5%	1.3%	0.0%
2 認定こども園	60.0%	40.0%	0.0%	0.0%
3 幼稚園	58.2%	41.8%	0.0%	0.0%
4 地域型保育事業	55.7%	41.4%	2.9%	0.0%
5 認可外保育施設	69.2%	30.8%	0.0%	0.0%
6 市立保育所	85.7%	14.3%	0.0%	0.0%
7 合計	64.1%	34.9%	1.0%	0.0%



＜自由記述＞Q11～Q14に関する語り合いの中で出てきた具体的な事例があればお聞かせください。

保育者が本気で作ったカプラの町を観て、クラスに戻ってからさっそく作り始め、壊れても再び積み上げてカプラの塔を作り上げられた姿がありました。5歳児4歳児の友達が楽しんで作っている様子を観ていて、3歳児クラスの児もカプラを組み立てる姿が見られ、カプラブームとなりました。

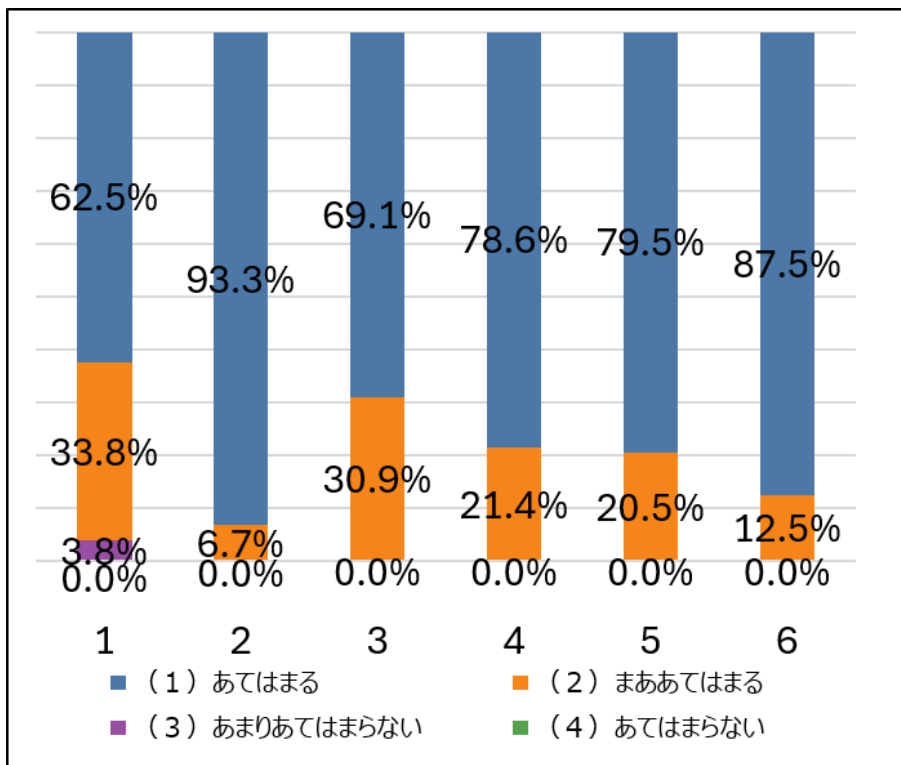
どこいってもええでーという異年齢保育の話が出た。好きなクラスに自由にあそびにいき、そのクラスのあそびを自由にあそぶ時間を作っていてそのことについて語り合った。また、夏に行った、年長児行ったお祭りごっこに、他のクラスがあそびに行った時の話も語り合いの中で出ました。

園庭を全園児で使っているので、自然と交流が生まれている。大きな子が段ボールやお風呂マットでおうちを作る姿を見ていた、小さな子が後日同じように作っている姿がある。

5歳児クラスで7月に「ホラーホテル」と題うったお化け屋敷ごっこを開催、他クラスを誘って、保育の中で異年齢で楽しむことを実施した。夏の4、5歳児の異年齢保育を経たあと、刺激を受けた4歳児クラスが10月に「お店屋さん」を企画し、手作りの食べ物や看板、メニュー、装飾づくり等して5歳児含めた他のクラスを招待、3歳は10月にジャングルごっこ、2歳は水族館ごっこが子どもたちの「やりたい」の気持ちから企画され、どのクラスも誘って普段の保育の中から派生した遊びが、園全体のごっこあそびにつながった。

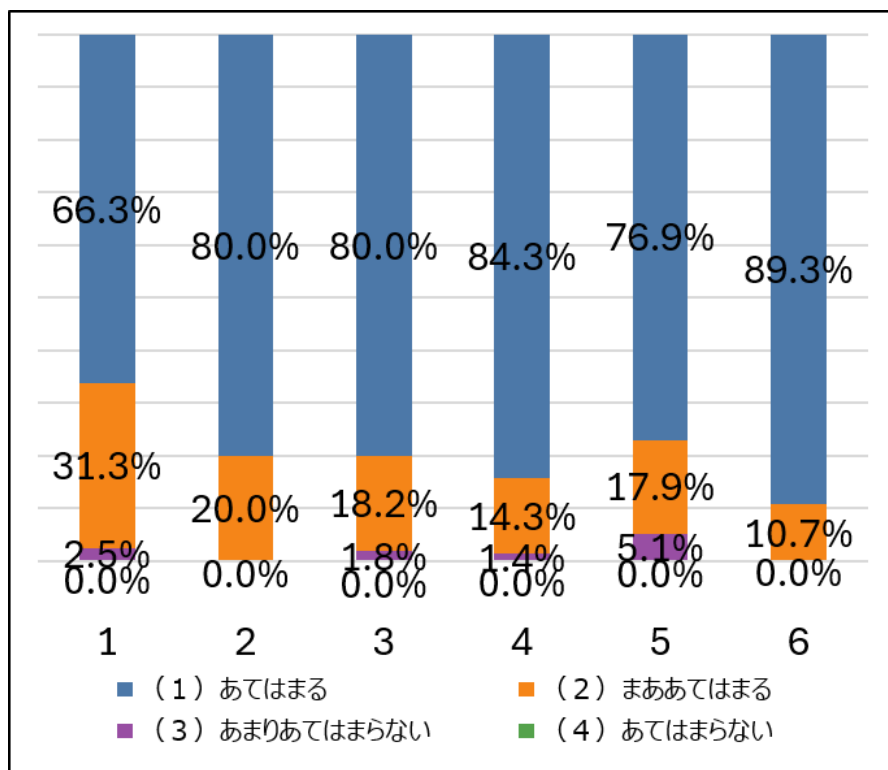
Q15：保育者自身が子どもとともに楽しみながら保育を行っている。

	(1)あてはまる	(2)まああてはまる	(3)あまりあてはまらない	(4)あてはまらない
1 認可保育所	62.5%	33.8%	3.8%	0.0%
2 認定こども園	93.3%	6.7%	0.0%	0.0%
3 幼稚園	69.1%	30.9%	0.0%	0.0%
4 地域型保育事業	78.6%	21.4%	0.0%	0.0%
5 認可外保育施設	79.5%	20.5%	0.0%	0.0%
6 市立保育所	87.5%	12.5%	0.0%	0.0%
7 合計	72.7%	25.8%	1.5%	0.0%



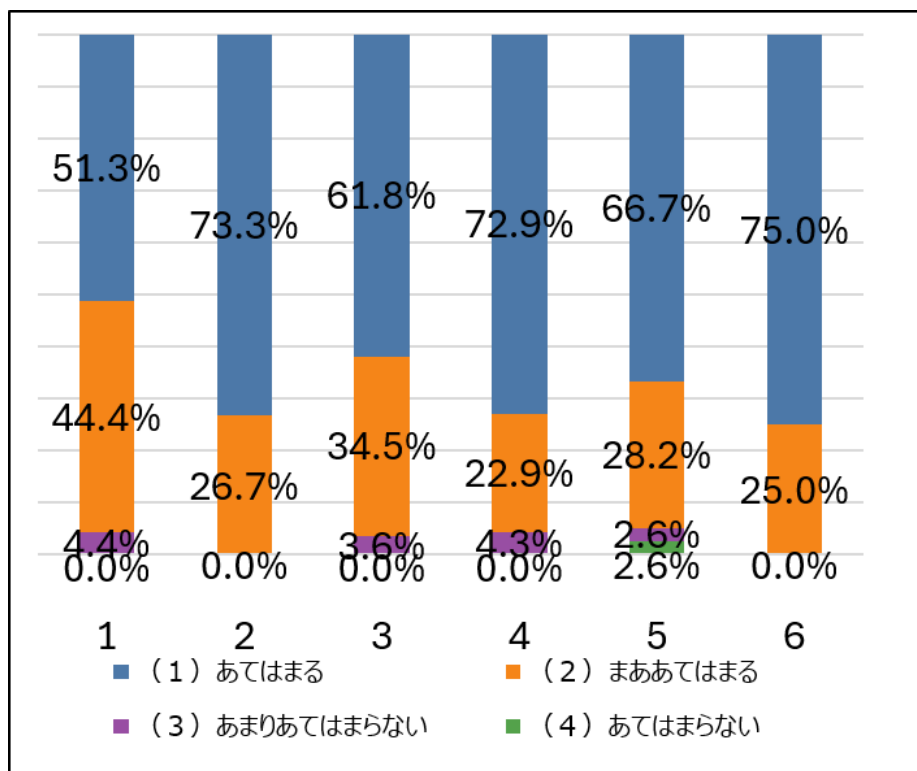
Q16：保育者間でこどもの様子から得た情報を共有しながら、
こどもの姿をよく語り合っている。

	(1) あてはまる	(2) まああてはまる	(3) あまりあてはまらない	(4) あてはまらない
1 認可保育所	66.3%	31.3%	2.5%	0.0%
2 認定こども園	80.0%	20.0%	0.0%	0.0%
3 幼稚園	80.0%	18.2%	1.8%	0.0%
4 地域型保育事業	84.3%	14.3%	1.4%	0.0%
5 認可外保育施設	76.9%	17.9%	5.1%	0.0%
6 市立保育所	89.3%	10.7%	0.0%	0.0%
7 合計	76.2%	21.8%	2.0%	0.0%



Q17：保育者間で互いの意見や考えを発信し合えている。

	(1)あてはまる	(2)まああてはまる	(3)あまりあてはまらない	(4)あてはまらない
1 認可保育所	51.3%	44.4%	4.4%	0.0%
2 認定こども園	73.3%	26.7%	0.0%	0.0%
3 幼稚園	61.8%	34.5%	3.6%	0.0%
4 地域型保育事業	72.9%	22.9%	4.3%	0.0%
5 認可外保育施設	66.7%	28.2%	2.6%	2.6%
6 市立保育所	75.0%	25.0%	0.0%	0.0%
7 合計	62.3%	34.2%	3.3%	0.3%



＜自由記述＞Q15～Q17に関する語り合いの中で出てきた具体的な事例があればお聞かせください。

毎月の会議の中で保育ウェブを使ってクラスごとに子どもや保育についてを語り合っている。次の会議の時にポスターセッションをして、質問したり、アイデアを提案するなど語り合っています。

毎日のミーティングや、会議、乳幼児部会、園内研修を通じて子どもの様子や成長を話し合っている。保育者間で意見が出にくい時には、付箋一人一回答ずつにしたり、アンケート形式にして語り合っている。

子どもの発言や行動から出たことを一緒に形にすることを楽しんでいる。時には、本気で鬼ごっこを楽しむと一部の子とやっていたが、その様子を見て皆が入ってくる。

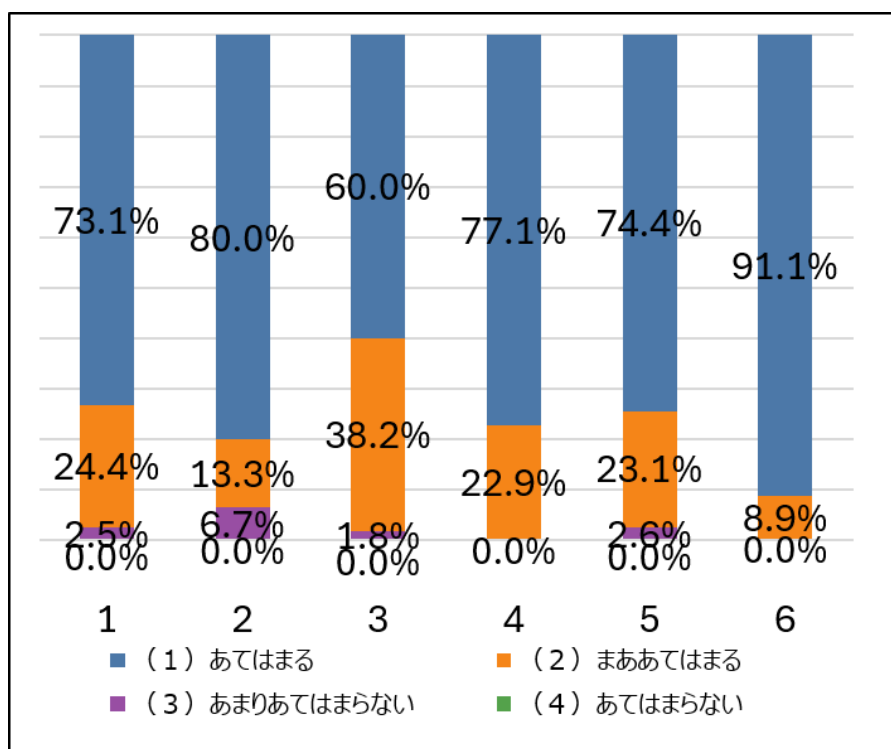
他クラスの子どもの様子を見て「こんなことに気づいていたよ」「今度、一緒にやろう」などの声掛けから異年齢交流が自然にできている。

かわいかったエピソードや成長を感じた内容などを休憩室や事務所で自然に伝え合いができていると思う。

年長児で嘘ばかり付いてしまう子にどのように接していけばいいのだろうと悩みを伝えて、私だったらこうするなあ、など意見を聞いて関わりのヒントにしていることも多い。会議の中で話すことはもちろんだが、自然と話していることが大事なことだと感じている。

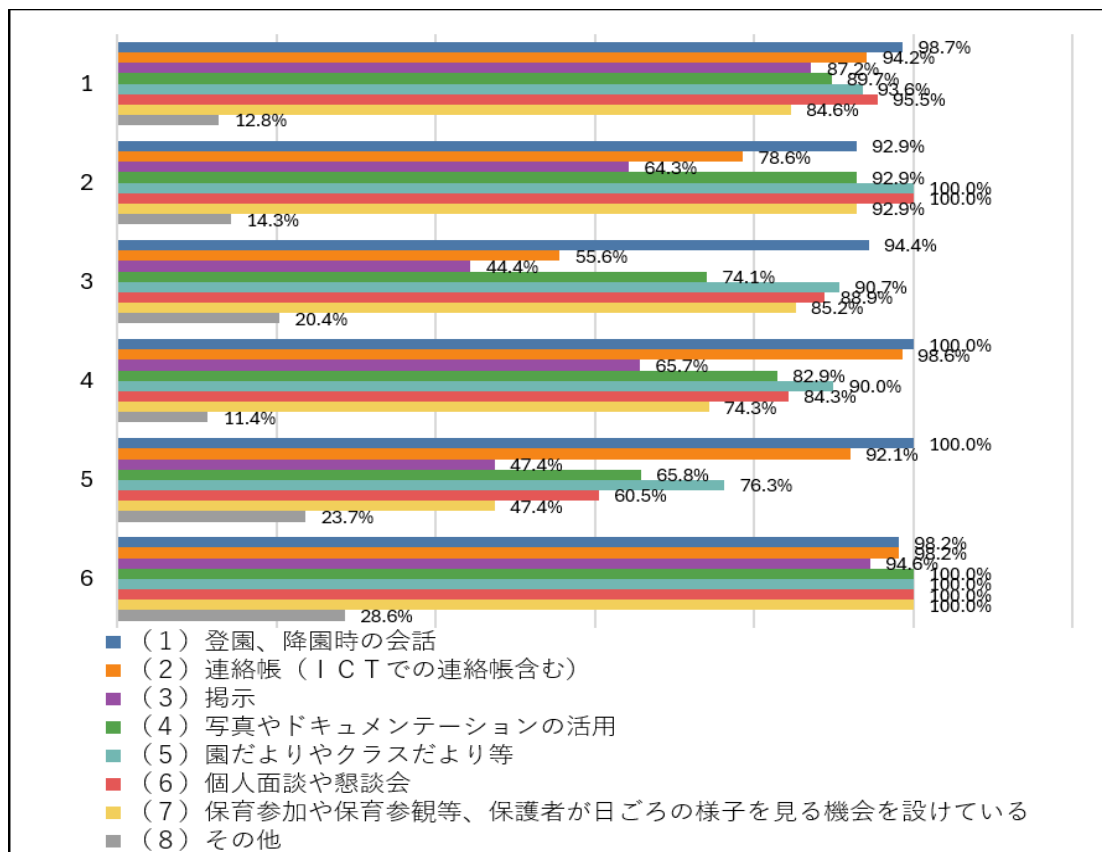
Q18-1：こどもの姿や様子などを共有するため、保護者に色々な手段を使いながら積極的に発信している。

	(1)あてはまる	(2)まああてはまる	(3)あまりあてはまらない	(4)あてはまらない
1 認可保育所	73.1%	24.4%	2.5%	0.0%
2 認定こども園	80.0%	13.3%	6.7%	0.0%
3 幼稚園	60.0%	38.2%	1.8%	0.0%
4 地域型保育事業	77.1%	22.9%	0.0%	0.0%
5 認可外保育施設	74.4%	23.1%	2.6%	0.0%
6 市立保育所	91.1%	8.9%	0.0%	0.0%
7 合計	74.9%	23.3%	1.8%	0.0%



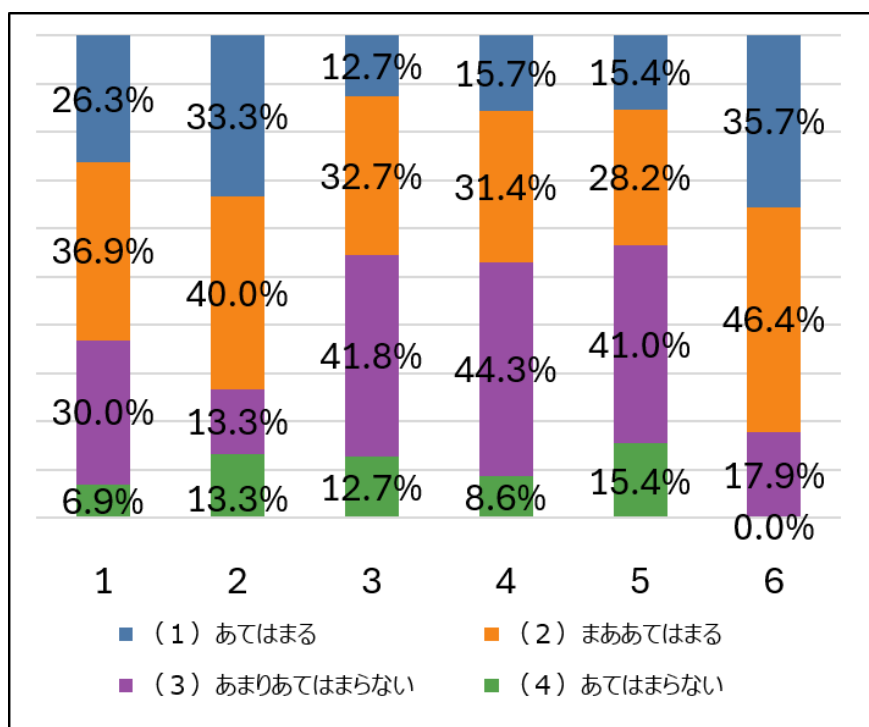
Q18-2 : Q18-1で(1)(2)を選択した施設へおうかがいします。
保護者への主な発信手段をお聞かせください。(複数選択可)

	回答数 合計 (単位:園)	(1)登園、降園時の会話	(2)連絡帳(ICTでの連絡帳含む)	(3)掲示	(4)写真やドキュメンテーションの活用	(5)園だよりやクラスだより等	(6)個人面談や懇談会	(7)保育参加や保育参観等、保護者が日ごろの様子を見る機会を設けている	(8)その他
1 認可保育所	156	98.7%	94.2%	87.2%	89.7%	93.6%	95.5%	84.6%	12.8%
2 認定こども園	14	92.9%	78.6%	64.3%	92.9%	100.0%	100.0%	92.9%	14.3%
3 幼稚園	54	94.4%	55.6%	44.4%	74.1%	90.7%	88.9%	85.2%	20.4%
4 地域型保育事業	70	100.0%	98.6%	65.7%	82.9%	90.0%	84.3%	74.3%	11.4%
5 認可外保育施設	38	100.0%	92.1%	47.4%	65.8%	76.3%	60.5%	47.4%	23.7%
6 市立保育所	56	98.2%	98.2%	94.6%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	28.6%
7 合計	388	98.2%	89.4%	73.7%	85.6%	92.0%	89.9%	81.7%	17.0%



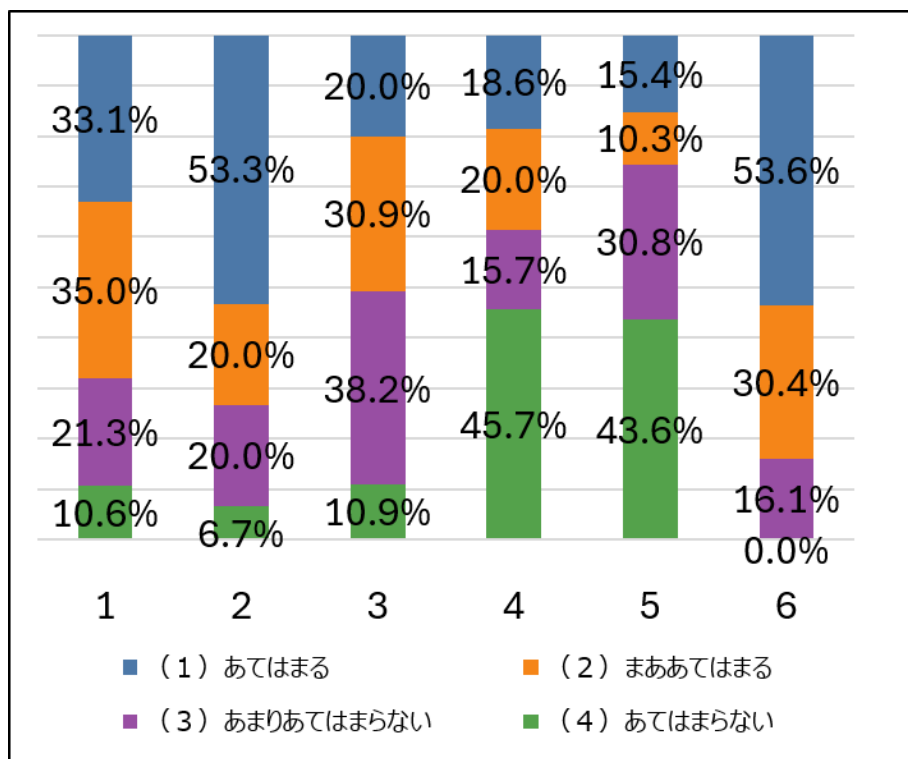
Q19：保育活動の中で、こどもの興味関心から地域とつながったり、協力しあったりする機会を作っている。

	(1)あてはまる	(2)まああてはまる	(3)あまりあてはまらない	(4)あてはまらない
1 認可保育所	26.3%	36.9%	30.0%	6.9%
2 認定こども園	33.3%	40.0%	13.3%	13.3%
3 幼稚園	12.7%	32.7%	41.8%	12.7%
4 地域型保育事業	15.7%	31.4%	44.3%	8.6%
5 認可外保育施設	15.4%	28.2%	41.0%	15.4%
6 市立保育所	35.7%	46.4%	17.9%	0.0%
7 合計	23.0%	35.9%	32.9%	8.1%



Q20：園の行事に地域の方を招いたり、地域の方が参加できる活動などを実施している。

	(1) あてはまる	(2) まああてはまる	(3) あまりあてはまらない	(4) あてはまらない
1 認可保育所	33.1%	35.0%	21.3%	10.6%
2 認定こども園	53.3%	20.0%	20.0%	6.7%
3 幼稚園	20.0%	30.9%	38.2%	10.9%
4 地域型保育事業	18.6%	20.0%	15.7%	45.7%
5 認可外保育施設	15.4%	10.3%	30.8%	43.6%
6 市立保育所	53.6%	30.4%	16.1%	0.0%
7 合計	30.6%	28.1%	22.8%	18.5%



<自由記述>地域との連携について具体的に工夫していること等あればお聞かせください。

標識について知りたいという声が子どもたちから上がり、移動図書館を利用して標識に関する本を借りたり、マンホールの数字や絵の違いについて疑問を持ち、消防署に聞きに行ったりと地域とのつながりをもった。

お店やさんごっこをしたいという気持ちから近くのお店を見せてもらいに行こうと商店街まで行ってみたり、お店の方に話を聞いたりした。

子どもたちが庭にいるメダカを見せてもらっていたら、そのお家の方が安全に観ていけるようにとベンチを準備してくださり、こどもたちとお礼状を送ると、その手紙を飾ってくださったり、さらにお礼のお手紙も頂いたり、と素敵な交流がほかにもいくつもある。

園の花壇の苗植えに、地域の方を招待して、子どもと一緒に花植えをしたりした。

園の応援隊として園の草むしりをしてもらったり、必要なものを作ってもらったりしているときに挨拶をしたりしている。

周りの施設と関係が途切れないように年間計画を立てて地域交流を推進している。

保育の中で子どもたちのブームになっていることや、わくわくした（する）エピソードなどを一つ教えてください。

現在の保育園のブームはアイドルの活動。アイドルになり切って衣装を作ったり、応援グッズを作ったり、乳児クラスに見せに行くことで演じる楽しみを発見、乳児さんも同じことを楽しんで真似している。保育士も一緒に本気のアイドルをやって見せてまた盛り上がり、1歳～5歳児まで保育園のみんながわくわくした取り組みとなっている。

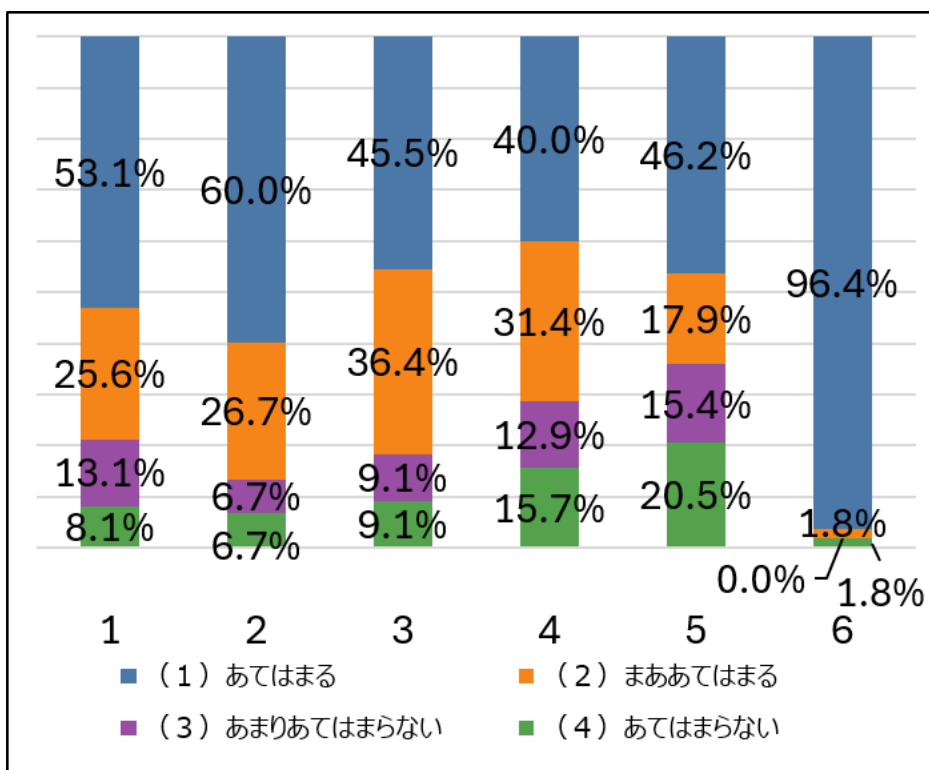
サークルタイムで「外国って地球？」というこどもの疑問から、国名や国旗、様々な国の言葉へと興味が広がった。自分たちで調べた言葉を覚え言ってみたり、劇ごっこへとつながったりとクラス全体で楽しんでいる。。

園庭にて、3歳児の歯医者さんごっこ。ござの上や周囲にベンチやタイヤを設置し、タイヤの穴に腰を下ろし横になると、ちょうど歯医者さんの椅子のように体が傾いている。はじめはみんなが横になりたがったり、患者さんと呼ばれたがったりしてなかなかうまくいかない感じだった。そこへきょうだい児がやってきたところ、無条件で患者役として寝かされていた。そこからは自然に役割が分担されていき（対象が限定されたことで）、縄跳びの柄を器具にみたてごっこあそびが広がっていった。あそびが進み、満足したところから「先生代わってください」と子どもたちでのやりとりも深まっていった。生活が進んでいく中で、次の始まりの役割をキープしたがる姿がほっこりするエピソードだった。



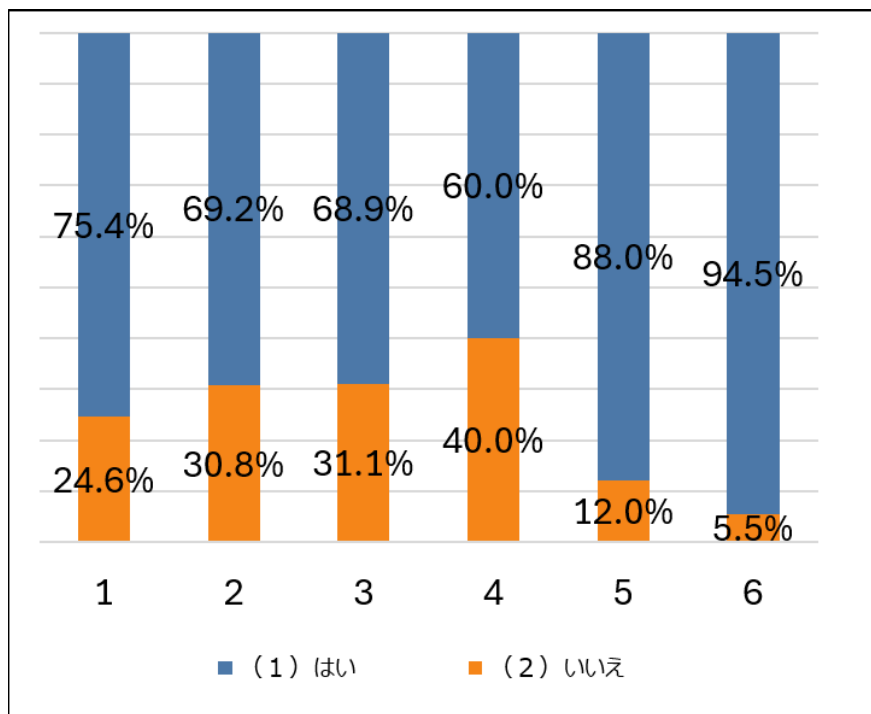
Q21: 保育の記録に写真(ドキュメンテーション等)・音声・映像を活用していますか。

	(1)あてはまる	(2)まああてはまる	(3)あまりあてはまらない	(4)あてはまらない
1 認可保育所	53.1%	25.6%	13.1%	8.1%
2 認定こども園	60.0%	26.7%	6.7%	6.7%
3 幼稚園	45.5%	36.4%	9.1%	9.1%
4 地域型保育事業	40.0%	31.4%	12.9%	15.7%
5 認可外保育施設	46.2%	17.9%	15.4%	20.5%
6 市立保育所	96.4%	1.8%	0.0%	1.8%
7 合計	55.4%	24.1%	10.6%	9.9%



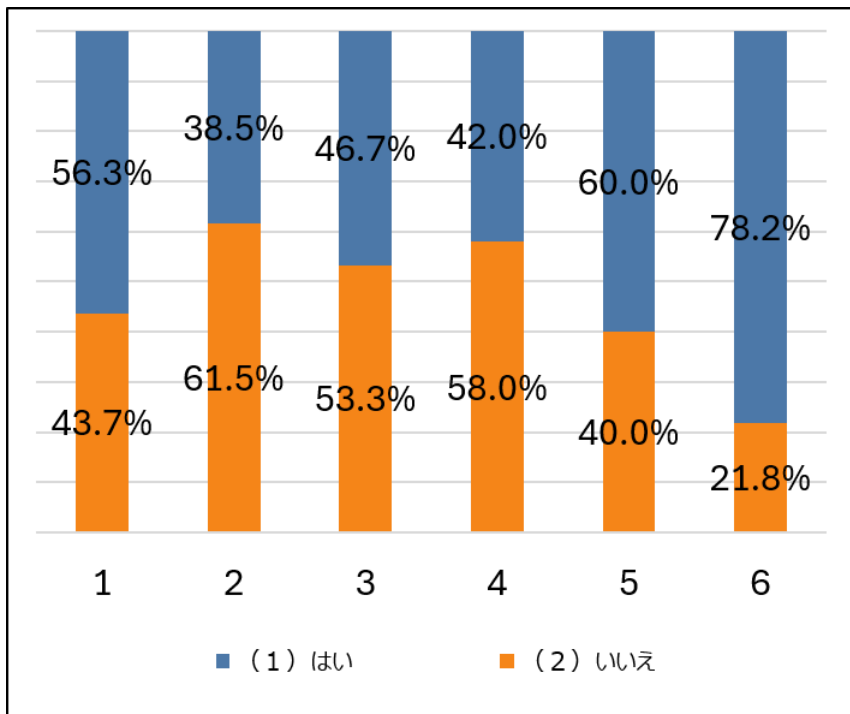
Q22：Q21で(1)(2)を選択した施設へお伺いします。
Q22-1：実践の振り返りに活用している。

	回答数 合計 (単位:園)	(1)はい	(2)いいえ
1 認可保育所	126	75.4%	24.6%
2 認定こども園	13	69.2%	30.8%
3 幼稚園	45	68.9%	31.1%
4 地域型保育事業	50	60.0%	40.0%
5 認可外保育施設	25	88.0%	12.0%
6 市立保育所	55	94.5%	5.5%
7 合計	314	76.1%	23.9%



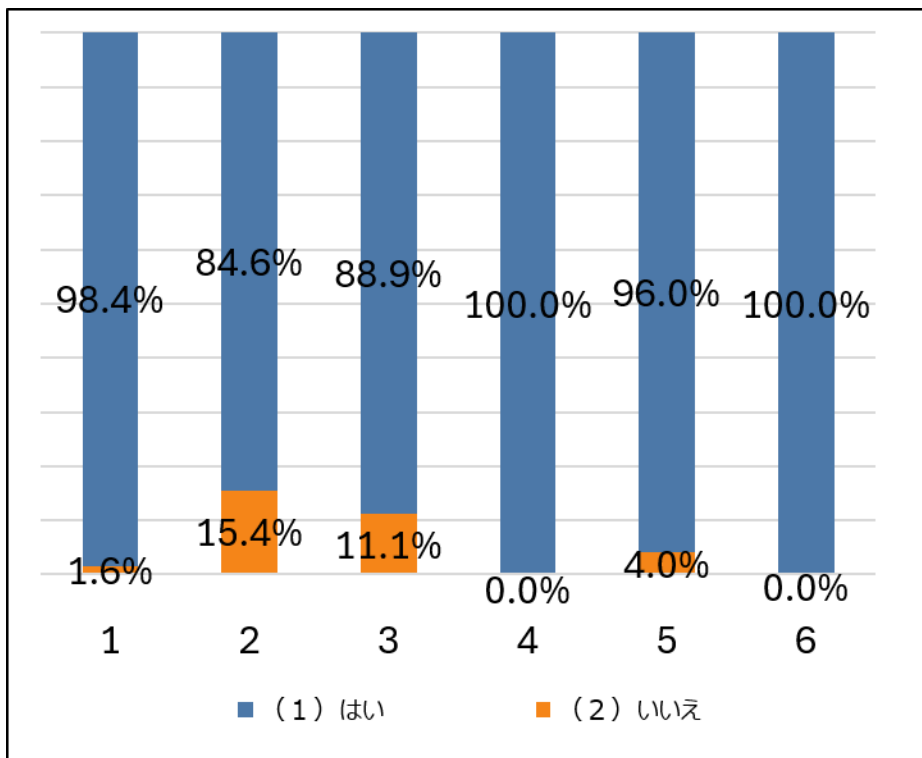
Q22：Q21で(1)(2)を選択した施設へお伺いします。
Q22-2：カンファレンスに活用している。

	回答数 合計 (単位:園)	(1)はい	(2)いいえ
1 認可保育所	126	56.3%	43.7%
2 認定こども園	13	38.5%	61.5%
3 幼稚園	45	46.7%	53.3%
4 地域型保育事業	50	42.0%	58.0%
5 認可外保育施設	25	60.0%	40.0%
6 市立保育所	55	78.2%	21.8%
7 合計	314	56.1%	43.9%



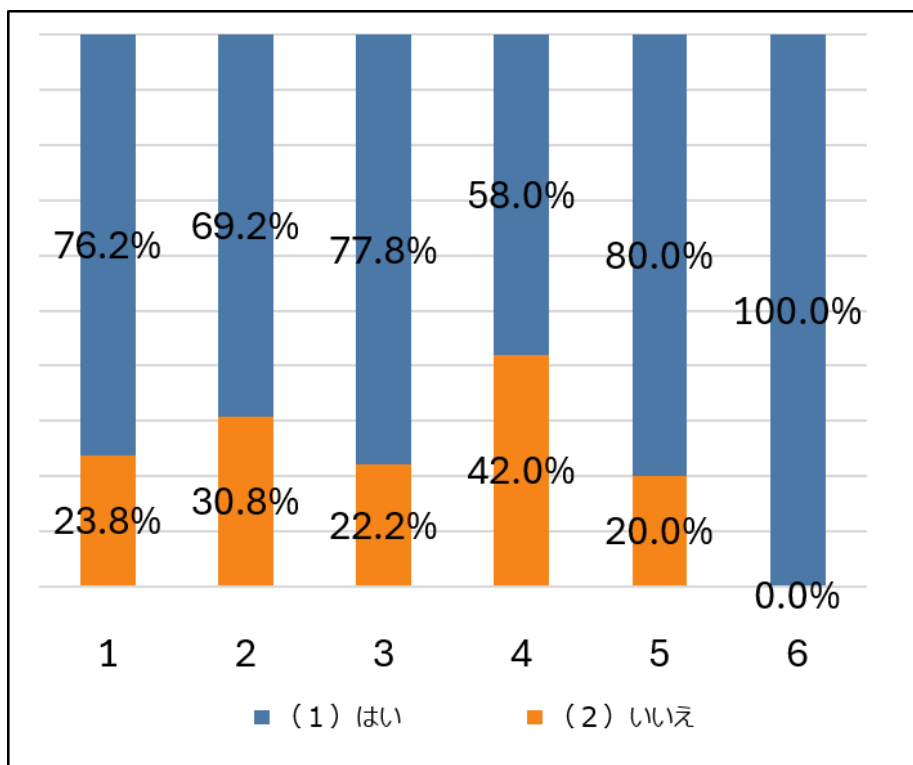
Q22：Q21で(1)(2)を選択した施設へお伺いします。
Q22-3：保護者との共有に活用している。

	回答数 合計 (単位:園)	(1)はい	(2)いいえ
1 認可保育所	126	98.4%	1.6%
2 認定こども園	13	84.6%	15.4%
3 幼稚園	45	88.9%	11.1%
4 地域型保育事業	50	100.0%	0.0%
5 認可外保育施設	25	96.0%	4.0%
6 市立保育所	55	100.0%	0.0%
7 合計	314	96.8%	3.2%



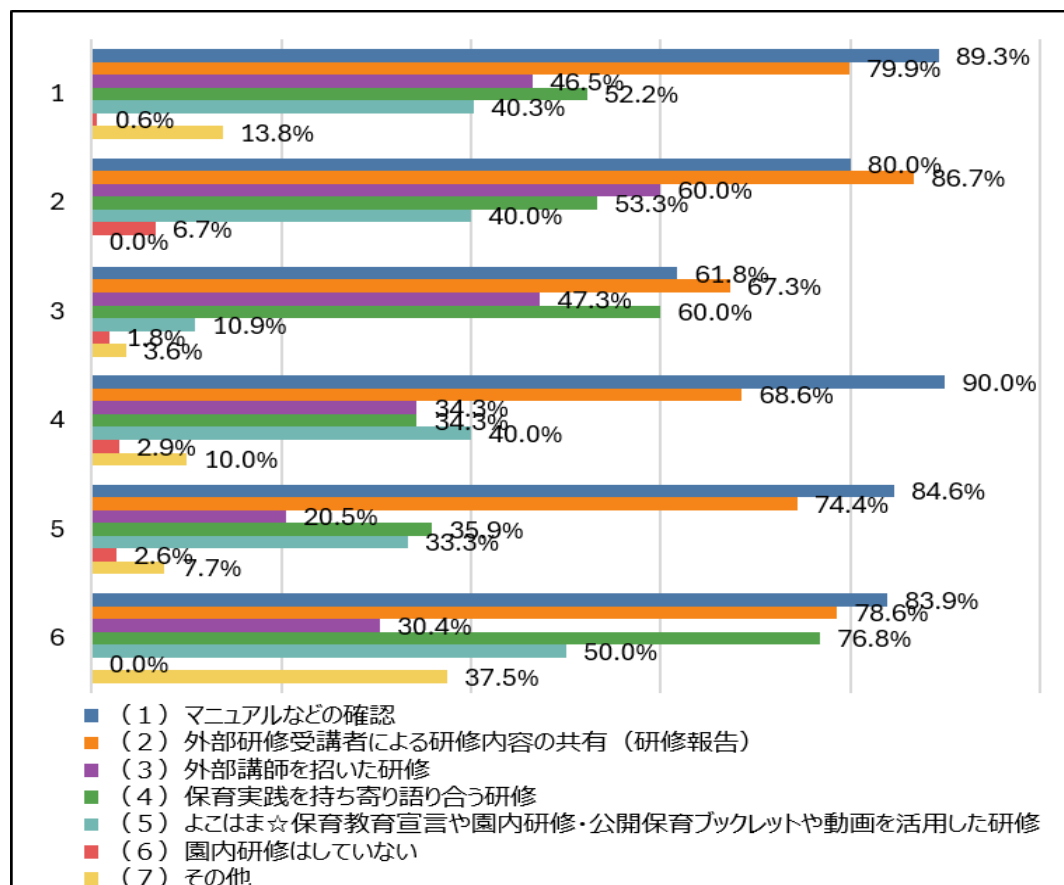
Q22：Q21で(1)(2)を選択した施設へお伺いします。
Q22-4：こどもと活動を共有するなど活用している。

	回答数 合計 (単位: 園)	(1) はい	(2) いいえ
1 認可保育所	126	76.2%	23.8%
2 認定こども園	13	69.2%	30.8%
3 幼稚園	45	77.8%	22.2%
4 地域型保育事業	50	58.0%	42.0%
5 認可外保育施設	25	80.0%	20.0%
6 市立保育所	55	100.0%	0.0%
7 合計	314	77.7%	22.3%



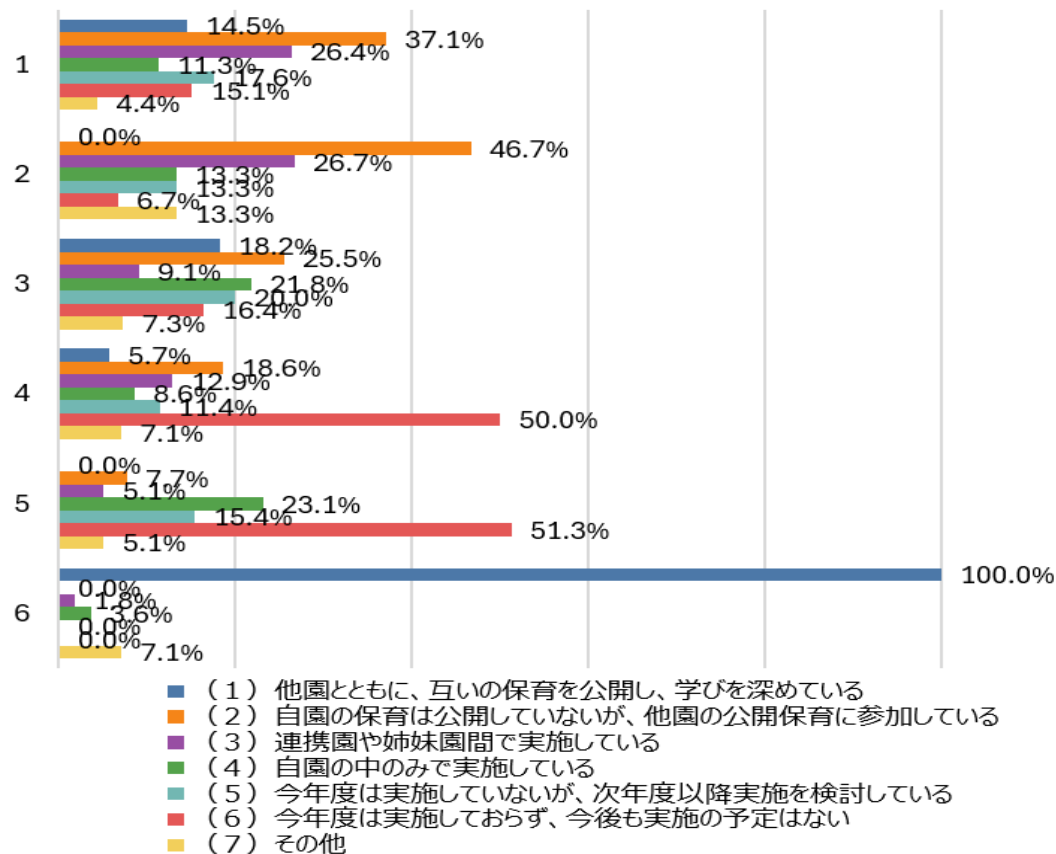
Q23：貴園ではどのような園内研修を実施していますか。（複数選択可）

	(1) マニュアルなどの確認	(2) 外部研修受講者による研修内容の共有（研修報告）	(3) 外部講師を招いた研修	(4) 保育実践を持ち寄り語り合う研修	(5) よこはま☆保育教育宣言や園内研修・公開保育ブックレットや動画を活用した研修	(6) 園内研修はしていない	(7) その他
1 認可保育所	89.3%	79.9%	46.5%	52.2%	40.3%	0.6%	13.8%
2 認定こども園	80.0%	86.7%	60.0%	53.3%	40.0%	6.7%	0.0%
3 幼稚園	61.8%	67.3%	47.3%	60.0%	10.9%	1.8%	3.6%
4 地域型保育事業	90.0%	68.6%	34.3%	34.3%	40.0%	2.9%	10.0%
5 認可外保育施設	84.6%	74.4%	20.5%	35.9%	33.3%	2.6%	7.7%
6 市立保育所	83.9%	78.6%	30.4%	76.8%	50.0%	0.0%	37.5%
7 合計	84.0%	75.6%	40.1%	52.0%	36.8%	1.5%	14.0%



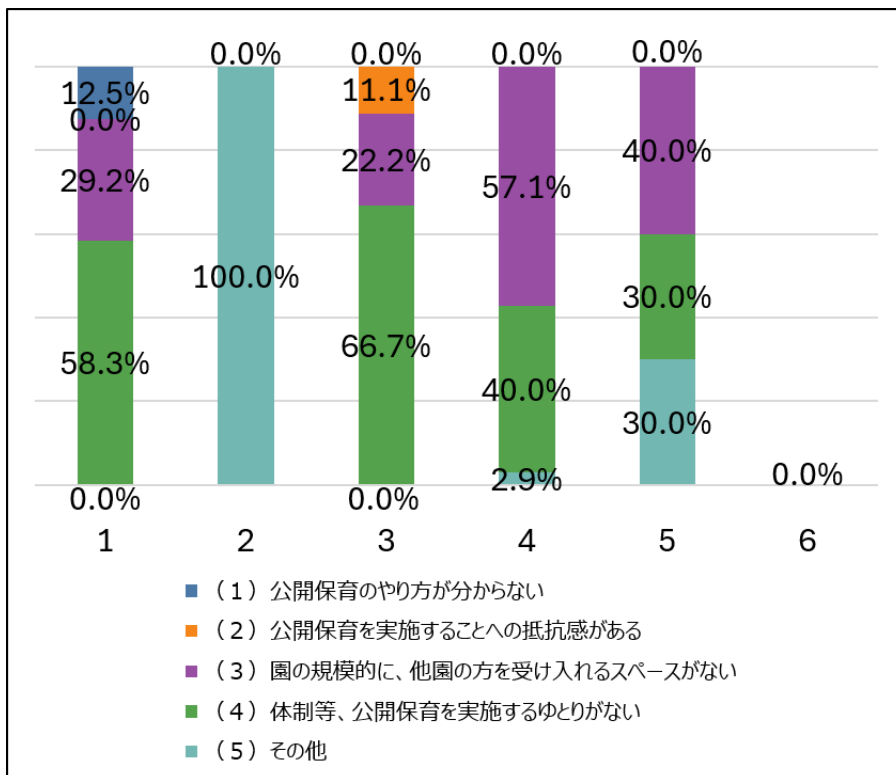
Q24-1：公開保育の実施状況についておうかがいします。(複数選択可)

	(1)他園とともに、互いの保育を公開し、学びを深めている	(2)自園の保育は公開していないが、他園の公開保育に参加している	(3)連携園や姉妹園間で実施している	(4)自園の中のみで実施している	(5)今年度は実施していないが、次年度以降実施を検討している	(6)今年度は実施しておらず、今後も実施の予定はない	(7)その他
1 認可保育所	14.5%	37.1%	26.4%	11.3%	17.6%	15.1%	4.4%
2 認定こども園	0.0%	46.7%	26.7%	13.3%	13.3%	6.7%	13.3%
3 幼稚園	18.2%	25.5%	9.1%	21.8%	20.0%	16.4%	7.3%
4 地域型保育事業	5.7%	18.6%	12.9%	8.6%	11.4%	50.0%	7.1%
5 認可外保育施設	0.0%	7.7%	5.1%	23.1%	15.4%	51.3%	5.1%
6 市立保育所	100.0%	0.0%	1.8%	3.6%	0.0%	0.0%	7.1%
7 合計	23.6%	24.4%	16.0%	12.4%	14.0%	22.6%	6.1%



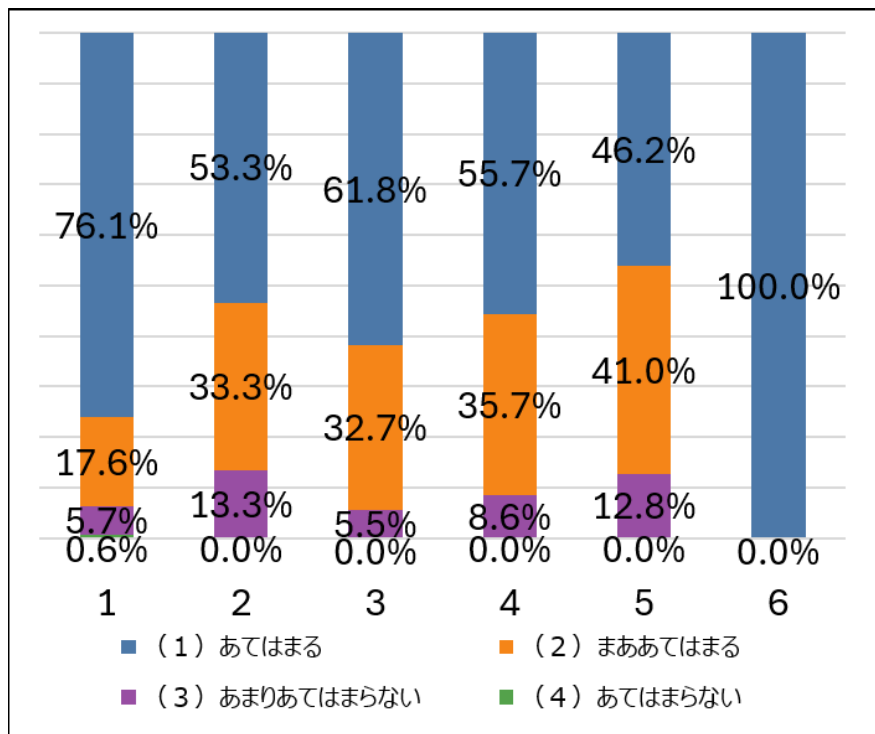
Q24-2：Q24-1で(6)を選択した施設へおうかがいします。
選択した主な理由を 1つお聞かせください。

	回答数 合計 (単位：園)	(1)公開保 育のやり方 が分からな い	(2)公開保 育を実施す ることへの 抵抗感があ る	(3)園の規模 的に、他園 の方を受け入 れるスペース がない	(4)体制 等、公開保 育を実施す るゆとりが ない	(5)その 他
1 認可保育所	24	12.5%	0.0%	29.2%	58.3%	0.0%
2 認定こども園	1	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
3 幼稚園	9	0.0%	11.1%	22.2%	66.7%	0.0%
4 地域型保育事業	35	0.0%	0.0%	57.1%	40.0%	2.9%
5 認可外保育施設	20	0.0%	0.0%	40.0%	30.0%	30.0%
6 市立保育所	0	—	—	—	—	—
7 合計	89	3.4%	1.1%	41.6%	44.9%	9.0%



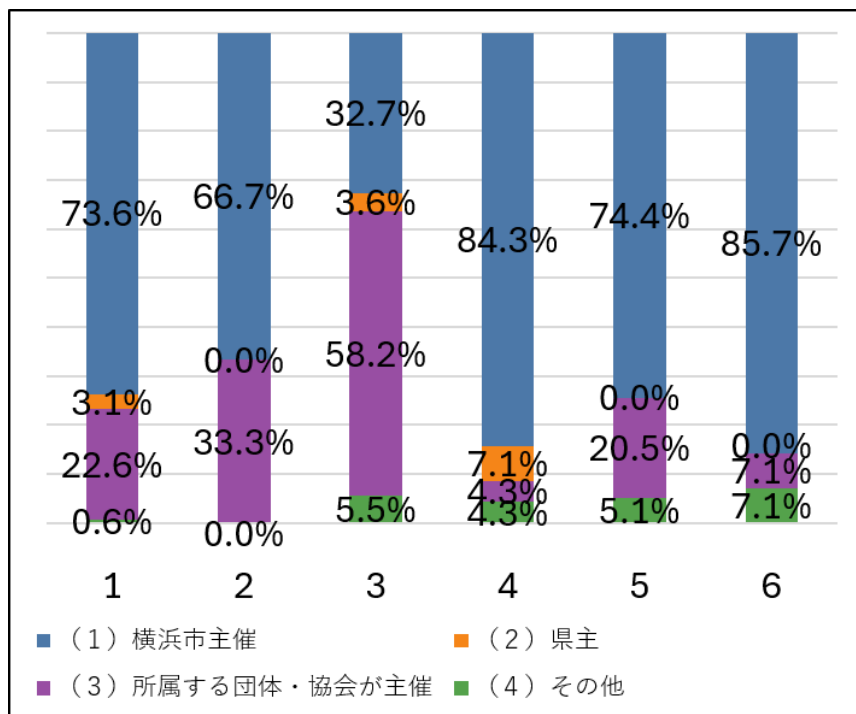
Q25-1：保育者等の専門性の向上を図るため、積極的に研修に参加している。

	(1)あてはまる	(2)まああてはまる	(3)あまりあてはまらない	(4)あてはまらない
1 認可保育所	76.1%	17.6%	5.7%	0.6%
2 認定こども園	53.3%	33.3%	13.3%	0.0%
3 幼稚園	61.8%	32.7%	5.5%	0.0%
4 地域型保育事業	55.7%	35.7%	8.6%	0.0%
5 認可外保育施設	46.2%	41.0%	12.8%	0.0%
6 市立保育所	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
7 合計	70.1%	23.4%	6.3%	0.3%



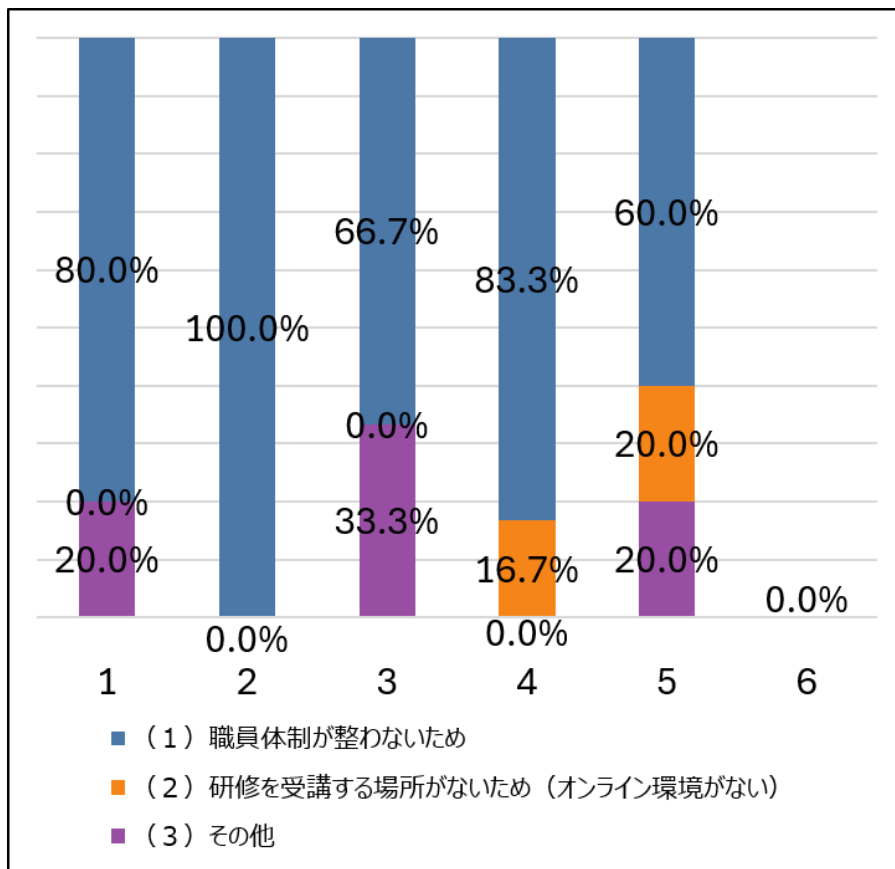
Q25-2：どこで主催する研修に参加することが多いですか。

	(1)横浜市主催	(2)県主	(3)所属する団体・協会が主催	(4)その他
1 認可保育所	73.6%	3.1%	22.6%	0.6%
2 認定こども園	66.7%	0.0%	33.3%	0.0%
3 幼稚園	32.7%	3.6%	58.2%	5.5%
4 地域型保育事業	84.3%	7.1%	4.3%	4.3%
5 認可外保育施設	74.4%	0.0%	20.5%	5.1%
6 市立保育所	85.7%	0.0%	7.1%	7.1%
7 合計	71.3%	3.0%	22.3%	3.3%



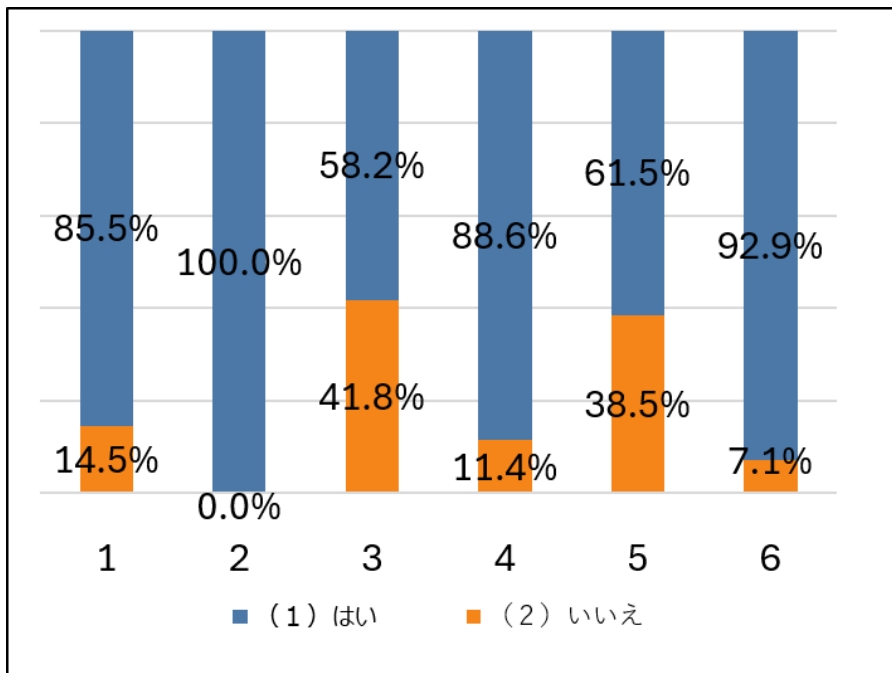
Q25-3 : Q25-1で(3)(4)を選択した施設へおうかがいします。
選択した理由をお聞かせください。

	回答数 合計 (単位: 園)	(1)職員体制 が整わないた め	(2)研修を受講 する場所がない ため(オンライン 環境がない)	(3)その他
1 認可保育所	10	80.0%	0.0%	20.0%
2 認定こども園	2	100.0%	0.0%	0.0%
3 幼稚園	3	66.7%	0.0%	33.3%
4 地域型保育事業	6	83.3%	16.7%	0.0%
5 認可外保育施設	5	60.0%	20.0%	20.0%
6 市立保育所	0	—	—	—
7 合計	26	76.9%	7.7%	15.4%



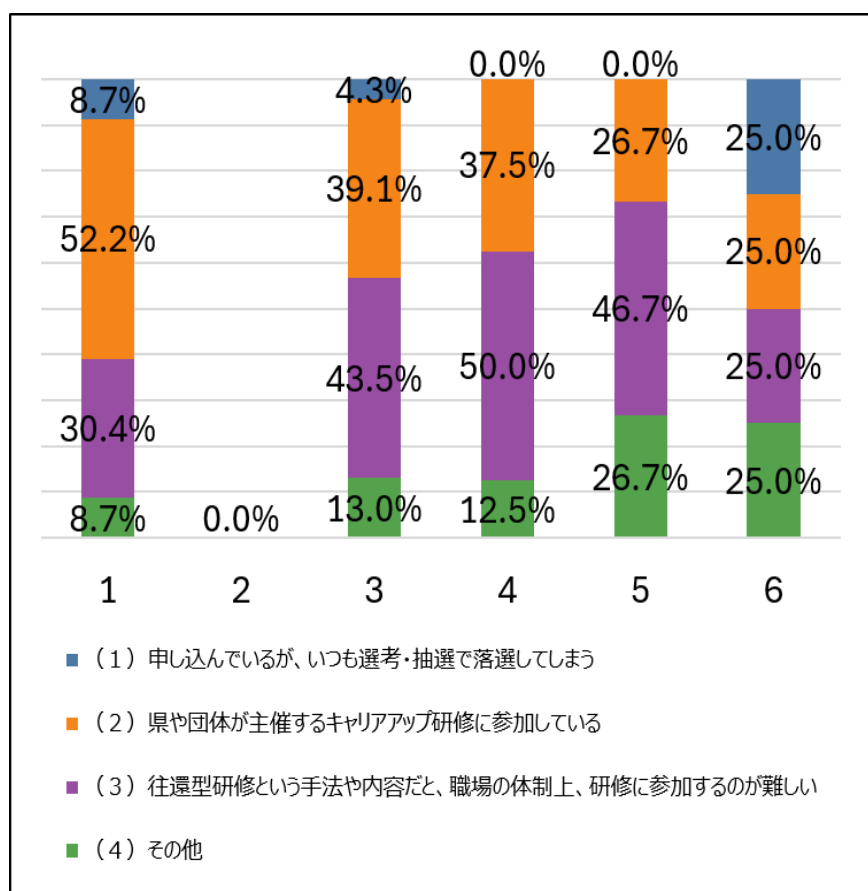
Q25-4 : 横浜市主催の「キャリアアップ研修(往還型研修)」を受講したことがありますか。

	(1)はい	(2)いいえ
1 認可保育所	85.5%	14.5%
2 認定こども園	100.0%	0.0%
3 幼稚園	58.2%	41.8%
4 地域型保育事業	88.6%	11.4%
5 認可外保育施設	61.5%	38.5%
6 市立保育所	92.9%	7.1%
7 合計	81.5%	18.5%



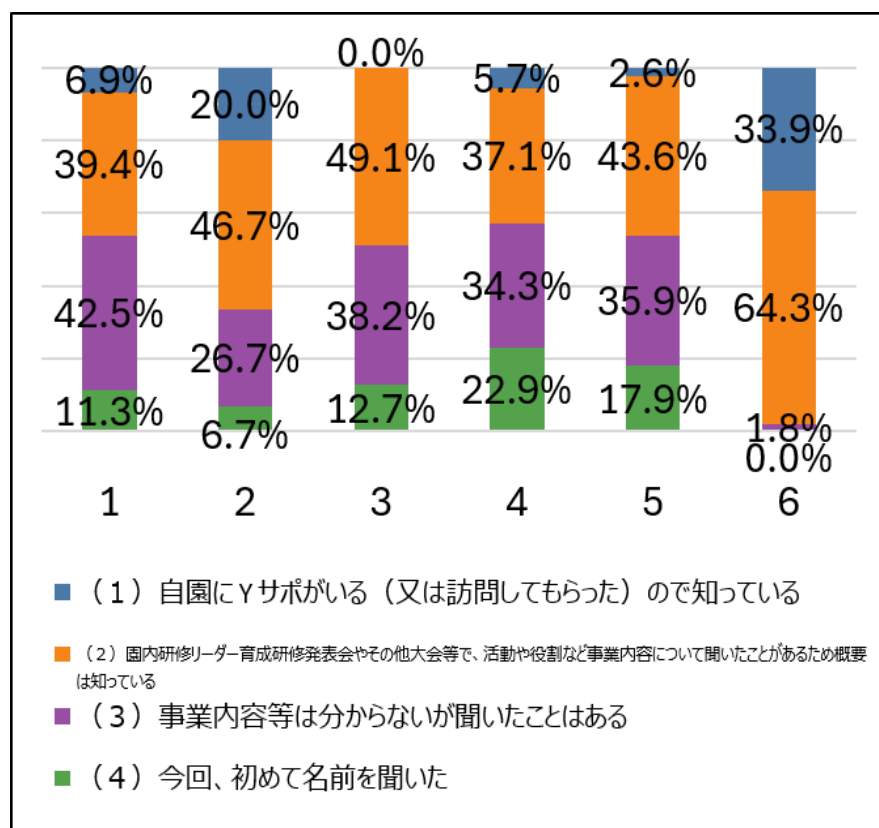
Q25-5：Q25-4で(2)を選択した施設へおうかがいします。
選択した理由をお聞かせください。

	回答数 合計 (単位：園)	(1)申し込んでいるが、いつも選考・抽選で落選してしまう	(2)県や団体が主催するキャリアアップ研修に参加している	(3)往還型研修という手法や内容だと、職場の体制上、研修に参加するのが難しい	(4)その他
1 認可保育所	23	8.7%	52.2%	30.4%	8.7%
2 認定こども園	0	—	—	—	—
3 幼稚園	23	4.3%	39.1%	43.5%	13.0%
4 地域型保育事業	8	0.0%	37.5%	50.0%	12.5%
5 認可外保育施設	15	0.0%	26.7%	46.7%	26.7%
6 市立保育所	4	25.0%	25.0%	25.0%	25.0%
7 合計	73	5.5%	39.7%	39.7%	15.1%



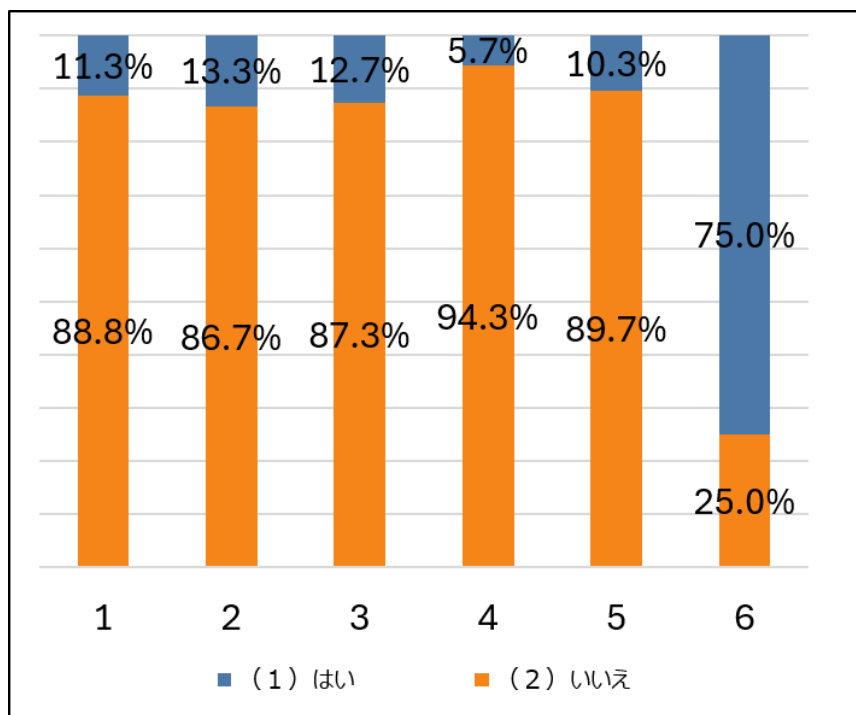
Q26-1：Y サポを知っていますか。

	(1) 自園にY サポがいる(又 は訪問しても らった)ので 知っている	(2) 園内研修リーダー 育成研修発表会やそ の他大会等で、活動や 役割など事業内容に ついて聞いたことがあ るため概要は知ってい る	(3) 事業内 容等は分か らないが聞い たことはある	(4) 今回、 初めて名前 を聞いた
1 認可保育所	6.9%	39.4%	42.5%	11.3%
2 認定こども園	20.0%	46.7%	26.7%	6.7%
3 幼稚園	0.0%	49.1%	38.2%	12.7%
4 地域型保育事業	5.7%	37.1%	34.3%	22.9%
5 認可外保育施設	2.6%	43.6%	35.9%	17.9%
6 市立保育所	33.9%	64.3%	1.8%	0.0%
7 合計	9.6%	44.6%	33.4%	12.4%



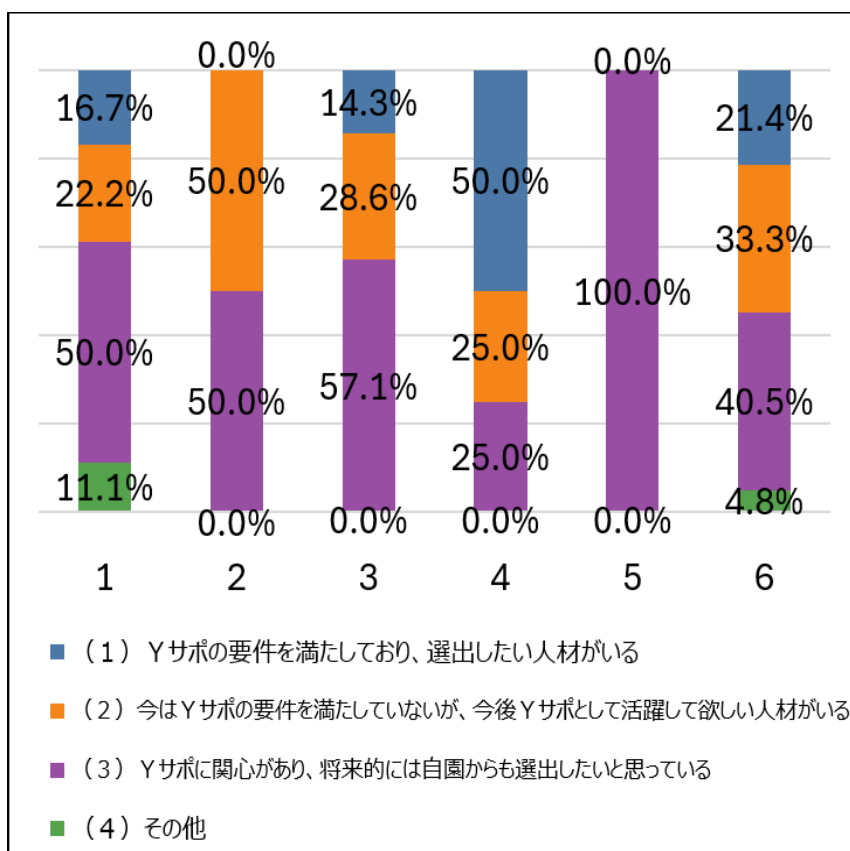
Q26-2 : Y サボを自園から選出したいと思いますか。

	(1) はい	(2) いいえ
1 認可保育所	11.3%	88.8%
2 認定こども園	13.3%	86.7%
3 幼稚園	12.7%	87.3%
4 地域型保育事業	5.7%	94.3%
5 認可外保育施設	10.3%	89.7%
6 市立保育所	75.0%	25.0%
7 合計	19.5%	80.5%



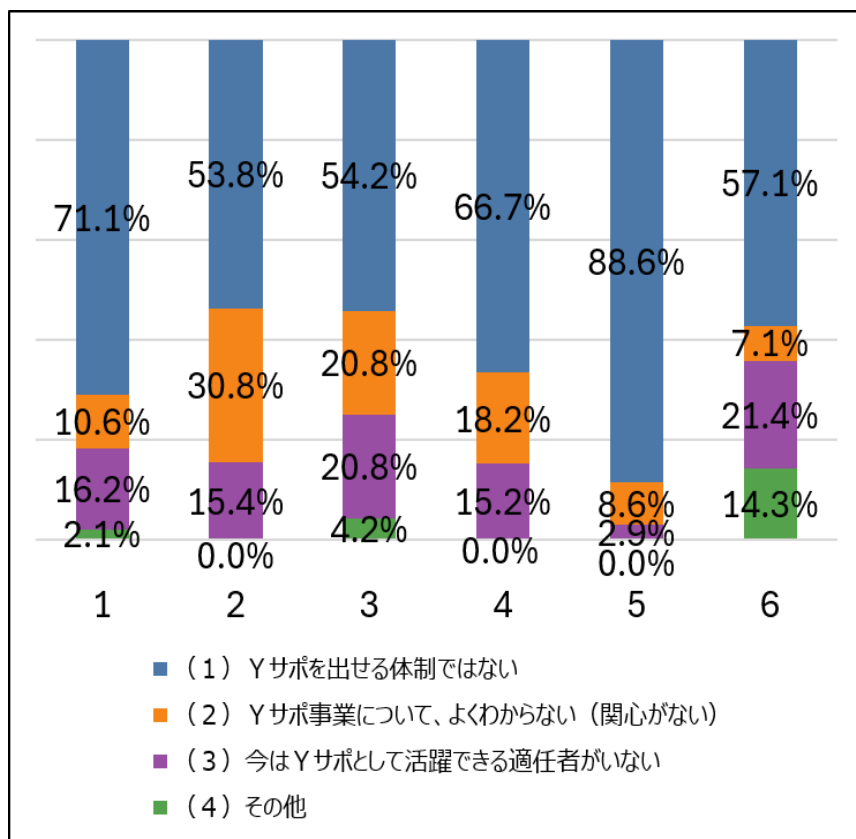
Q26-3：Q26-2で(1)を選択した施設へおうかがいします。
(1)を選択した理由をお聞かせください。

	回答数 合計 (単位：園)	(1) Yサポ の要件を満 たしており、 選出したい 人材がいる	(2) 今はYサポの 要件を満たしてい ないが、今後Yサ ポとして活躍して 欲しい人材がい る	(3) Yサポに 関心があり、 将来的には自 園からも選出 したいと思っ ている	(4) そ 他
1 認可保育所	18	16.7%	22.2%	50.0%	11.1%
2 認定こども園	2	0.0%	50.0%	50.0%	0.0%
3 幼稚園	7	14.3%	28.6%	57.1%	0.0%
4 地域型保育事業	4	50.0%	25.0%	25.0%	0.0%
5 認可外保育施設	4	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%
6 市立保育所	42	21.4%	33.3%	40.5%	4.8%
7 合計	77	19.5%	28.6%	46.8%	5.2%



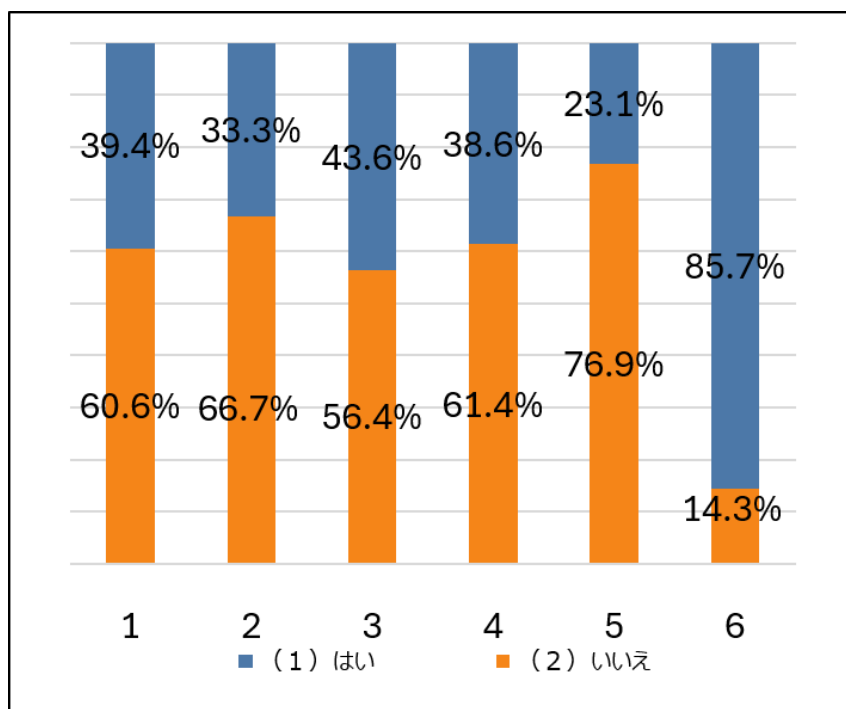
Q26-4 : Q26-2で(2)を選択した施設へおうかがいします。
(2)を選択した理由をお聞かせください。

	回答数 合計 (単位: 園)	(1) Yサポ を出せる 体制では ない	(2) Yサポ事 業について、 よくわから ない(関心 がない)	(3) 今はY サポとして 活躍でき る適任者 がいない	(4) そ 他
1 認可保育所	142	71.1%	10.6%	16.2%	2.1%
2 認定こども園	13	53.8%	30.8%	15.4%	0.0%
3 幼稚園	48	54.2%	20.8%	20.8%	4.2%
4 地域型保育事業	66	66.7%	18.2%	15.2%	0.0%
5 認可外保育施設	35	88.6%	8.6%	2.9%	0.0%
6 市立保育所	14	57.1%	7.1%	21.4%	14.3%
7 合計	318	68.2%	14.2%	15.4%	2.2%



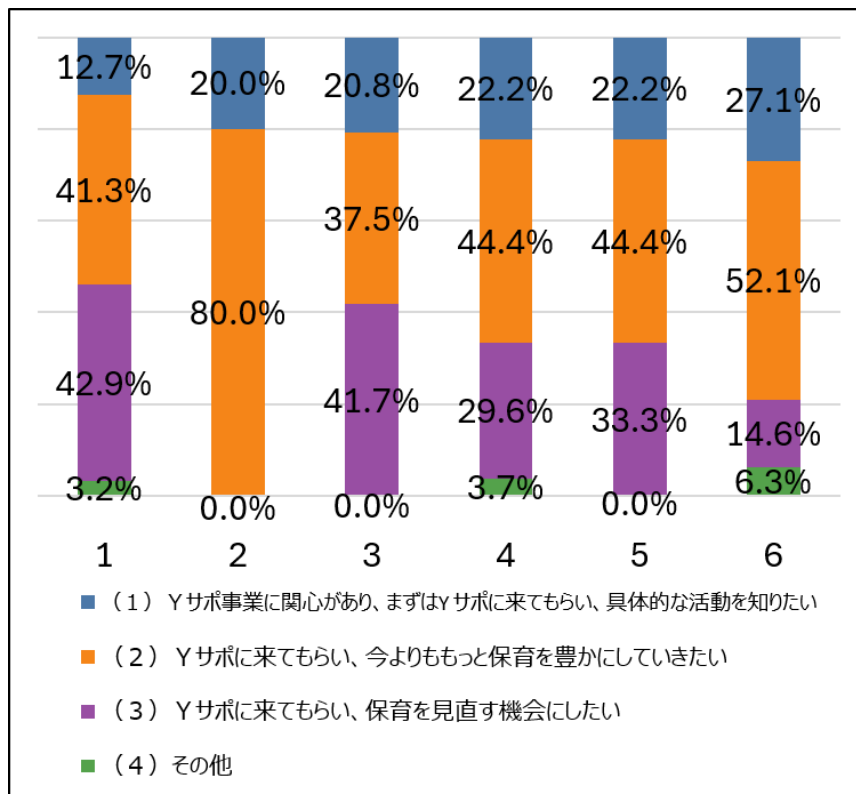
Q26-5 : Y サポに自園に来てもらいたいと思いますか。

	(1)はい	(2)いいえ
1 認可保育所	39.4%	60.6%
2 認定こども園	33.3%	66.7%
3 幼稚園	43.6%	56.4%
4 地域型保育事業	38.6%	61.4%
5 認可外保育施設	23.1%	76.9%
6 市立保育所	85.7%	14.3%
7 合計	44.6%	55.4%



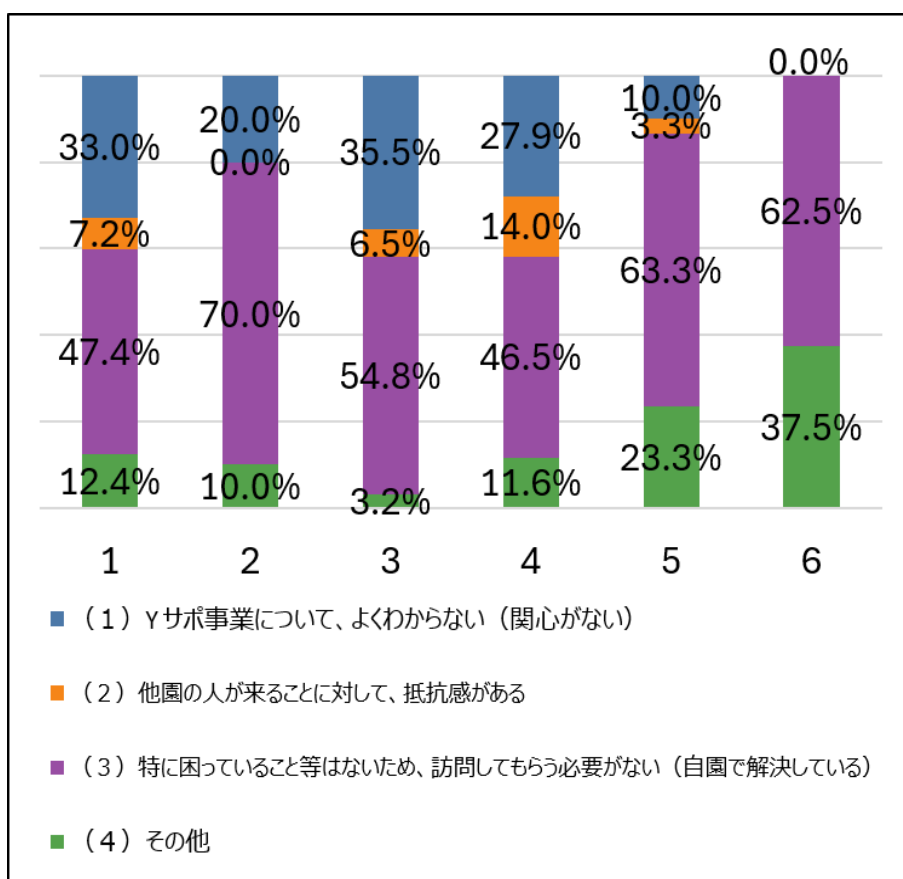
Q26-6 : Q26-5で(1)を選択した施設へおうかがいします。
(1)を選択した理由をお聞かせください。

	回答数 合計 (単位: 園)	(1) Yサポ事業 に関心があり、ま ずはYサポに來 てもらい、具体 的な活動を知り たい	(2) Yサポに來 てもらい、今よ りももっと保育 を豊かにしてい きたい	(3) Yサポに 來てもらい、 保育を見直 す機会にし たい	(4) その他
1 認可保育所	63	12.7%	41.3%	42.9%	3.2%
2 認定こども園	5	20.0%	80.0%	0.0%	0.0%
3 幼稚園	24	20.8%	37.5%	41.7%	0.0%
4 地域型保育事業	27	22.2%	44.4%	29.6%	3.7%
5 認可外保育施設	9	22.2%	44.4%	33.3%	0.0%
6 市立保育所	48	27.1%	52.1%	14.6%	6.3%
7 合計	176	19.9%	45.5%	31.3%	3.4%



Q26-7 : Q26-6で(2)を選択した施設へおうかがいします。
(2)を選択した理由をお聞かせください。

	回答数 合計 (単位: 園)	(1) Y サボ事 業について、 よくわからな い(関心がない)	(2) 他園の 人が来るこ とに対して、 抵抗感がある	(3) 特に困っ ていること等 はないため、 訪問し てもらう必要 がない(自園で 解決している)	(4) その 他
1 認可保育所	97	33.0%	7.2%	47.4%	12.4%
2 認定こども園	10	20.0%	0.0%	70.0%	10.0%
3 幼稚園	31	35.5%	6.5%	54.8%	3.2%
4 地域型保育事業	43	27.9%	14.0%	46.5%	11.6%
5 認可外保育施設	30	10.0%	3.3%	63.3%	23.3%
6 市立保育所	8	0.0%	0.0%	62.5%	37.5%
7 合計	219	27.4%	7.3%	52.1%	13.2%



全体を通しての自由意見欄より…（抜粋）

○子どもたちの「やりたい」の気持ちを汲み取ったり、試行錯誤ができる環境づくりを整えたりできる保育に1歩ずつでも近づいていきたいです。

○今回のアンケートをきっかけに園内研修を行い、振り返りを行うことができました。気が付いたところをまた皆で考え、保育をさらによりよいものにしていけると良いと思います。ありがとうございました。

○保育所の自己評価を整理し、今回のアンケート内容を反映できるといいなと思いました。

○他園の保育を気軽に見学し合える公開保育への参加が保育の質の向上、学び合いにつながると思う。

○項目・内容ともに量が多かったので、期日までに入力するのが大変ではあったが、この機会に振り返ることが出来たのは良かった。

○今回のアンケートにあたり、クラスごと、ミーティングで数回に分けて話し合いをもった。いろいろな視点から保育園、保育を共有する機会になり、とても良い時間が共有できたと思う。

○保育園のコドモンのようなアプリや小学校の連絡アプリでもリンクを貼り、多くの保護者が目にする機会を作ってほしい。宣言は、保育や教育者のものではなく、子どもの、家庭のものであるため、双方が親しみ内容を知ることによって真価を発揮するものだと感じている。

○今回のアンケート提出で、改めて保育について語り合う機会が持てた。時間を捻出することに難しさを感じることもあるが、保育者同士で保育の楽しさや魅力を話し合う時間は大切にしたい。

○保育士が保育を楽しめるようなゆとり（人的・物的・時間的）が欲しい。子どもの幸せにつながるのではないかと思います。

○「保育を語り合う時間がない」と思ってしまうが、「作り出す」大切さと今回のように「話そう」とする大切さを実感できた。



皆様からいただいた大切なご意見は、今後の事業をより良くしていくための参考にさせていただきます。

ご協力、誠にありがとうございました。

